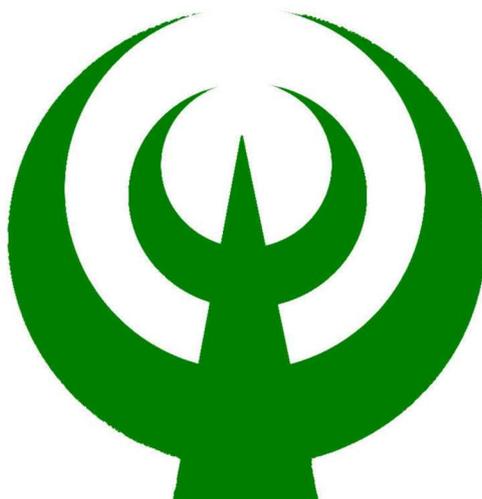

玉城町公共施設等総合管理計画



平成 29 年 3 月

(令和 5 年 3 月改訂)

玉 城 町

<目 次>

序 章 はじめに	1
1. 計画の目的	1
2. 計画の位置づけ	1
3. 計画の対象施設	1
第1章 玉城町の概要	3
1. 玉城町の概要	3
2. 上位・関連計画の整理	4
3. 人口	8
4. 財政	11
第2章 公共施設等の現況及び将来の見通し	15
1. 公共施設等の現状	15
2. 公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る経費の見込みやこれらの経費に充当可能な財源の見込み	22
第3章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針	40
1. 計画期間	40
2. 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策	40
3. 現状や課題に関する基本認識	41
4. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方	42
第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針	45
1. 公共建築物	45
2. インフラ系施設	67

序 章 はじめに

1 計画の目的

- 公共施設等の老朽化対策や今後の人口減少・少子高齢化社会に対応した公共施設等のあり方は、昨今の厳しい財政状況が続く中で全国の多くの地方公共団体にとって大きな課題となっています。そのような状況のもと、国は平成25年（2013）11月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定するとともに、総務省から平成26年（2014）4月に公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する計画である「公共施設等総合管理計画」の策定要請を各自治体に行いました。

これらの状況を踏まえ、総務省が示す「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について（平成26（2014）年4月）」に基づき、当町が保有する公共施設等（建築物、道路、橋梁、上下水道）について全体の状況を把握するとともに、将来のまちの姿も見据えながら公共施設等の更新・統廃合・長寿命化等を戦略的かつ計画的に行うことにより、公共施設等のコストを便益の最適な状態で保有・運営・維持するための全体的な取組みを推進し、時代に即したまちづくりを行っていくための骨子となる「玉城町公共施設等総合管理計画」を平成29（2017）年3月に策定しました。

また、国においては、平成30（2018）年2月に「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」が改訂され、令和3（2021）年1月26日には「公共施設等総合管理計画の見直しに当たっての留意事項について」が通知されました。これらを受け、「玉城町公共施設等総合管理計画」の改訂を行うものです。

2 計画の位置づけ

- 玉城町公共施設等総合管理計画（改訂）は、本町の最上位計画である「第6次玉城町総合計画」に即して策定します。また、各個別施設計画と整合をはかるものとします。

3 計画の対象施設

- 本計画で対象とする施設は、以下に示す本町が保有する公共施設等（公共建築物、インフラ系施設）とします。

■公共建築物

	分類	施設名等	施設数
1	町民文化系施設	玉城町中央公民館、地区学習等供用施設	6
2	社会教育系施設	村山龍平記念館、旧田丸城三の丸御殿奥書院、玄甲舎	3
3	スポーツ・リクリエーション系施設	玉城町体育センター、玉城町屋内体育館、玉城町営水泳プール、お城広場、アスピア玉城、地域運営組織事務所、七十二候	7
4	学校教育系施設	小学校、中学校	5
5	子育て支援施設	保育所、児童館等	8
6	保健・福祉施設	玉城町保健福祉会館、玉城町ふれあいホール、ケアハイツ玉城	3
7	行政系施設	玉城町役場、伊勢市消防署玉城出張所、消防団車庫、(旧出張所跡)仮倉庫	7
8	公営住宅	城東団地	1
9	その他	田丸排水処理場、旧夢工房たまき、田丸城址便所	3
10	医療施設	玉城病院	1
11	上水道施設	山岡水源地、山神加圧ポンプ場、配水池	5
12	下水道施設	玉城浄化センター、汚水処理施設	4
合 計			53

■インフラ系施設

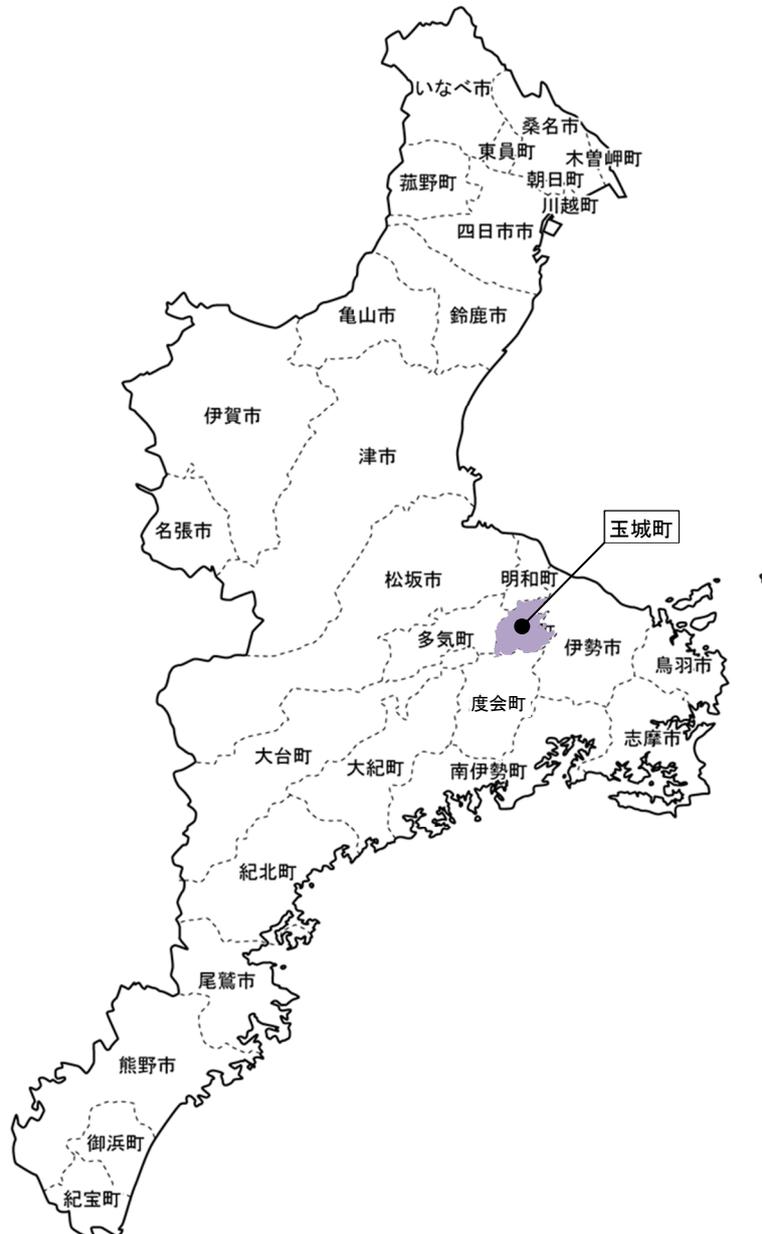
	分類	施設名等	施設数
1	道路・橋梁	—	—
2	上水道施設(管路)	—	—
3	下水道施設(管路)	—	—
4	都市公園	城山公園、城東公園、城北公園、佐田1号公園、 佐田2号公園、香雪園公園、的山公園	7
5	河川	外城田川、三郷川、相合川、国束川	4

第1章 玉城町の概要

1 玉城町の概要

- 本町は伊勢平野の南部にあって、東は伊勢市に、西は多気町に接し、南は国東（くづか）山系をへだてて度会町に、北は明和町に接しています。古来より伊勢参宮の宿場町、世界遺産熊野古道の街道起点をなす要衝として栄えてきました。現在はJR参宮線田丸駅が町の中央にあり、南方には伊勢自動車道が走り玉城ICが位置しています。
- 本町では豊かな自然環境を活かし、稲作や野菜をはじめ多彩な農産物が生産されており、また、畜産も盛んになってきています。さらに、町内には大規模な工場が立地しており、町外在住の就業者が多くなっているなど、町内外から人が行き交う活力のあるまちとなっています。

図.玉城町の位置



2 上位・関連計画の整理

(1) 第6次玉城町総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度）

①まちの将来像

だれもが安心して、元気に暮らせるまち ふるさと玉城

■安心して暮らせるまち

自然災害や犯罪の危険性から守られるとともに、病気になっても、介護が必要となっても必要な治療やサービスが受けられ、誰もが地域の中で不安なく生活できる「安心して暮らせるまち」をめざします。

■元気に暮らせるまち

基幹産業である農業を中心にしながら、優良企業も立地し、地域経済と雇用のバランスをとり、子どもから高齢者までいきいきと暮らせる、生きがいと活力にあふれた「元気に暮らせるまち」をめざします。

■ふるさととして誇れるまち

身近な地域の自然や歴史・文化に誇りと愛着を感じ、地域を良くしたいという住民の気持ちが集まって、住みやすい魅力的なまちづくりが行われる「ふるさととして誇れるまち」をめざします。

②まちづくりの目標

1. 人と文化が育ち、愛着が感じられるまち
 - 安心して子どもを産み育てられるまち
 - 次代の人づくりにつながる教育のまち
 - 多世代が交流し、生きがいと活躍の場があるまち
2. みんなが健康で、ともに支え合うまち
 - 自ら健康づくりに取り組めるまち
 - ボランティア活動とサービスとで支える福祉のまち
 - 地域が一体となって生活安全対策に取り組むまち
3. 良好な環境の中で、安全に暮らせるまち
 - 産業の連携により、地域経済を活気づけるまち
 - 魅力ある雇用の場が確保されるまち
4. まちの活力を高め、持続的に発展できるまち
 - 自然を守り、景観と文化資源を生かすまち
 - 美しい田園環境と調和するまち
 - 都市基盤を適切に維持・更新するまち
5. ともにつくる効率的な地域運営のまち
 - 住民と行政との協働
 - 行財政運営

③本計画に関連する記述

1. 人と文化が育ち、愛着が感じられるまち

■子育て

・保育サービスの充実

保育施設の防災・減災対策を推進し、児童数の変化など保育需要の動向を踏まえながら必要な施設整備を検討します。

■保育・学校教育

・保育所における教育機能充実の推進

就学前の子どもに関する教育・保育や地域における子育て支援を総合的に提供する機能を備えた「認定子ども園」について、ニーズを把握し、必要であれば整備の検討を行い、多様化する教育ニーズに対応していきます。

・時代にあった教育の推進

安全安心に学校教育が行われるよう教育環境の整備等を図ります。

・教育環境の整備の推進

子どもたちの安全な学習環境を維持していくため、児童生徒数の将来の動向を踏まえ、学校施設の長寿命化計画に基づき、計画的な施設整備を推進します。

■生涯学習・スポーツ

・生涯学習活動の推進

屋内体育館の取壊しに伴う代替施設の整備を進めます。

学習・情報の拠点として中央公民館の有効活用や図書館のスペース拡大、環境の整備を図ります。

■文化・芸術

○文化財の整備・活用

田丸城跡や指定文化財の保存・整備・保護に努め、計画的に管理を進めます。また、田丸城跡を適切に保存し、国史跡の指定に向けて進めます。

2. みんなが健康で、ともに支え合うまち

■保健・医療

・玉城病院・ケアハイツ玉城の健全運営

地域の核となる医療機関としての機能を強化するために、今後老朽化が進む建物設備や最新の医療機器などの計画的更新を図るとともに、常勤医師の増員に向けた検討を行います。

■高齢者福祉

・地域包括ケアシステムの推進

地域での支え合い活動を促進するため、活動の拠点となる居場所の設置を行うとともに、支え合い活動を行う人材の育成や活動への支援を行います。

■障がい者福祉

・障がい者に対する理解の促進

障がいの有無に関わらず、住み慣れた地域で安心・快適に暮らせるまちづくりに向け、障がい者に対する正しい理解と認識を広げるため、様々な機会を通じてノーマライゼーション理念の浸透を図ります。

3. 良好な環境の中で、安全に暮らせるまち

■防災

・消防・防火体制の充実

災害活動を維持するため、老朽化の進む伊勢市消防署玉城出張所の建替えを実施します。

■上・下水道

・下水道等施設の整備と維持管理の推進

将来の施設更新需要を平準化するために既存施設の状況を把握し、既存施設の長寿命化を図り、適切な施設の維持管理に努めます。

4. まちの活力を高め、持続的に発展できるまち

■市街地・住環境

・町営住宅の適正管理

町営住宅の計画的な施設整備や維持管理を行っていくため、長寿命化対策も含めた維持管理計画を策定するとともに、町営住宅のライフサイクルコストの削減や民間活用なども含めた今後

の町営住宅のあり方などについても検討します。

・公園整備及び管理運営体制の充実

老朽化する中央公民館・体育館等の施設整備の検討にあわせ、住民の文化・スポーツ・憩いの場の交流拠点となる城北公園の再整備を進めます。

誰もが安全・快適に利用でき、住民のふれあいの場となる公園にするため、ユニバーサル・デザインによる出入口やトイレ、休憩所等の整備を進めるとともに、施設・設備の定期的な維持管理を行います。

■道路・河川

・幹線道路の整備の推進

道路体系の充実を図るため、都市計画道路の未整備区間の整備を進めます。

円滑な道路交通の確保等を図るため、町道の拡幅整備を進めます。

歩行者や自転車が安全安心に通行できるよう、通学指定道路等を中心に道路の拡幅整備等による歩行環境の整備を進めます。

・道路維持修繕の推進

舗装管理計画に基づき、緊急性・重要性の高い箇所から舗装修繕等を行うなど、道路の効果的かつ効率的な維持管理を進めます。

施設の長寿命化を図るため、老朽化している橋梁の定期点検を実施し、橋梁長寿命化修繕計画に基づいた計画的な修繕を行います。

主要橋梁において耐震補強及び落橋防止等の対策を実施します。

・河川整備の推進

水害を最小限に止めるため、外城田川治水整備計画に基づき、外城田川をはじめ町内河川の計画的な整備や維持管理を推進します。

■公共交通

・鉄道・バスの利便性の向上

JR田丸駅の駅舎の保存および活用方法について、JR東海や関係団体との協議を進めます。

■農林業

・効率的な農地利用と農業基盤の整備

用水路のパイプライン化と適切な維持・管理、老朽化する農道の改修などの基盤整備を進めるとともに、ため池等の防災対策を推進します。

■観光・交流

・観光・交流資源の魅力化

農業観光施設であるアスピア玉城をはじめ、各観光施設の魅力を高めるため、ニーズに応じた施設の整備や運営支援を行います。

5. ともにつくる効率的な地域運営のまち

■行財政運営

・行政運営の効率化と利便性の向上

今後、老朽化が進む公共施設については、施設の再編・統合、企業や地域住民等の民間を活用した管理運営など、公共施設のあり方や運営方法の検討を行います。

(2) 玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年2月）

①策定の趣旨

我が国における少子高齢化の進展と人口減少に歯止めをかけ将来にわたって活力ある日本社会を維持するため、国は平成26年12月にまち・ひと・しごと創生法を制定し国と地方が一体となって地方創生を実現するため、それぞれが総合戦略を策定のうえ施策を実施する責務を有することを決めました。

本町においても人口減少を抑制し、将来にわたって暮らし続けたい、玉城町に戻りたいと思ってもらえるまちにしていくため、平成28年2月に「玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、計画的に施策の展開を図ってきました。

令和元年度は、この第1期総合戦略の最終年にあたることから、これまでの地方創生の取組の成果や課題を調査・分析し、国の「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」や令和元年12月に策定された国の第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案しながら、本町が引き続き、地方創生に向けて、重点的に取り組むべき施策を整理した令和2年度を初年度とする「第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。

②計画期間

令和2年度から令和7年度までの6年間

③4つの基本目標と施策

＜基本目標1＞地場産品の付加価値の向上と多様な就業機会の拡大を進めます

- ・生産性の向上と地域ブランド力の強化
- ・多様な就業機会の拡充

＜基本目標2＞まちへの愛着を高め、定住人口・転入人口を増やします

- ・転入人口・関係人口の拡大
- ・地域資源を活用した地域魅力アップと観光交流の推進

＜基本目標3＞結婚・出産・子育ての希望をかなえ、玉城町で子育てする人を増やします

- ・結婚・出産支援の充実
- ・まち全体で支える子育て支援の充実
- ・地域で育てる子育て支援の充実

＜基本目標4＞安心して元気に暮らせるまちをつくります

- ・高齢者が活用できるまちづくり
- ・安心して暮らせる環境づくり

④基本方針と施策内容（本計画に関連する記述）

■地域資源を活用した地域魅力アップと観光交流の推進

- ・歴史文化資源の有効活用を行うため、文化財の保全・整備・利活用
- ・観光交流人口の創出を行うため、歴史的・文化資源の利活用

■地域で育てる子育て支援の充実

- ・子育てしやすい環境を整備するため、保育所・児童館・放課後児童クラブの充実

■高齢者が活用できるまちづくり

- ・高齢者が活躍できるまちづくりを目指すため、社会参加できる場づくりの推進

3 人口

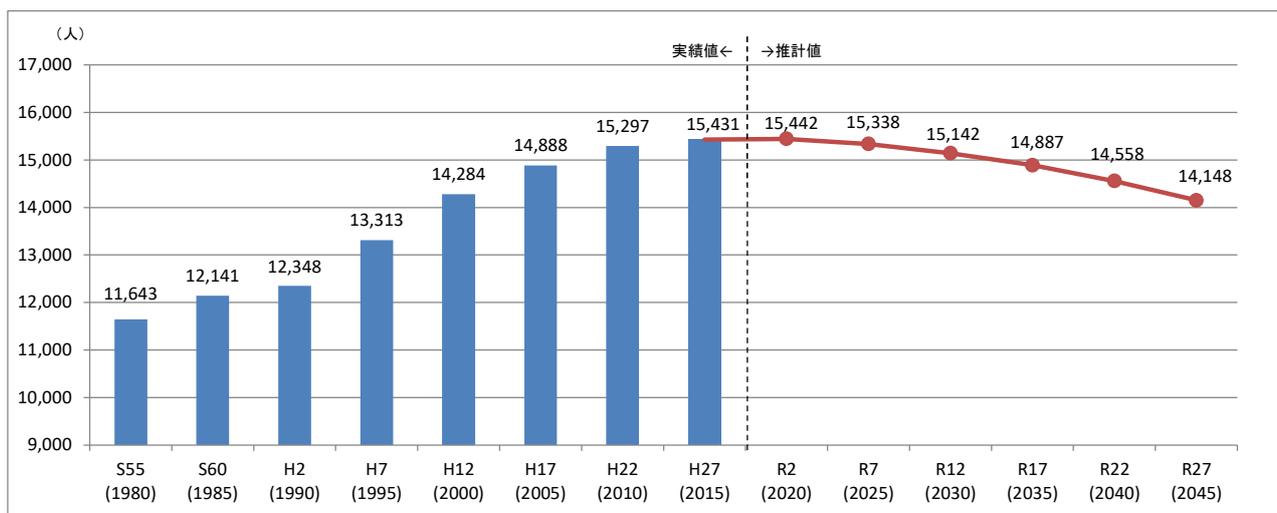
1) 総人口の推移と見通し

表. 総人口の推移(国勢調査)

	S55 (1980)	S60 (1985)	H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)	R2 (2020)	S55→R2 増減率
総人口 (人)	11,643	12,141	12,348	13,313	14,284	14,888	15,297	15,431	15,041	29.2%

(出典:国勢調査)

図. 総人口の推移と推計(社人研推計)



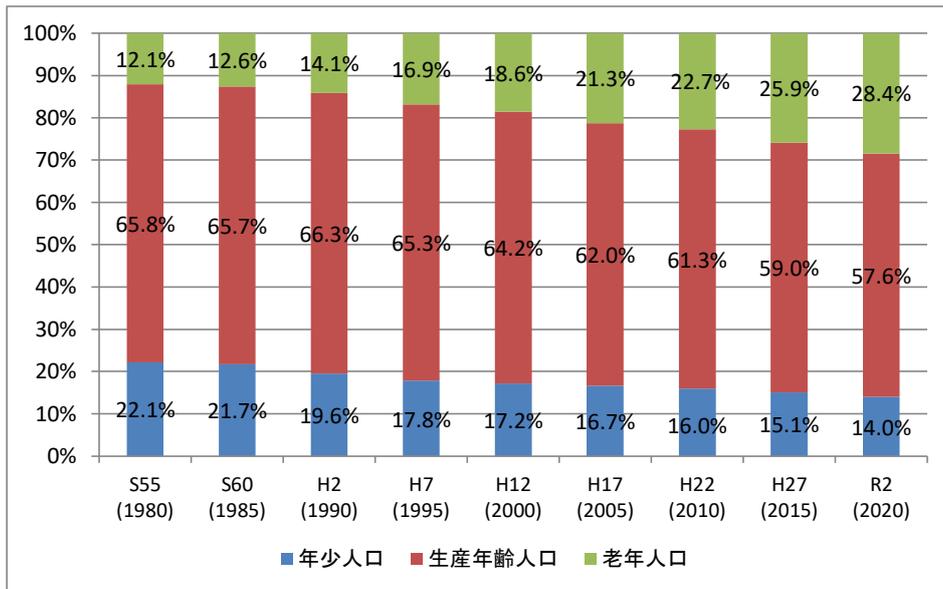
(出典:国立社会保障・人口問題研究所 H30 推計)

表. 年齢3区分別人口の推移

	S55 (1980)	S60 (1985)	H2 (1990)	H7 (1995)	H12 (2000)	H17 (2005)	H22 (2010)	H27 (2015)	R2 (2020)
年少人口 (人)	2,574	2,634	2,416	2,375	2,450	2,466	2,444	2,300	2,107
【15歳未満】	(22.1%)	(21.7%)	(19.6%)	(17.8%)	(17.2%)	(16.7%)	(16.0%)	(15.1%)	(14.0%)
生産年齢人口(人)	7,660	7,976	8,192	8,694	9,177	9,167	9,367	9,011	8,657
【15～64歳】	(65.8%)	(65.7%)	(66.3%)	(65.3%)	(64.2%)	(62.0%)	(61.3%)	(59.0%)	(57.6%)
老年人口 (人)	1,409	1,531	1,740	2,244	2,657	3,142	3,475	3,956	4,277
【65歳以上】	(12.1%)	(12.6%)	(14.1%)	(16.9%)	(18.6%)	(21.3%)	(22.7%)	(25.9%)	(28.4%)

(出典:国勢調査)

図. 年齢3区分別人口の推移



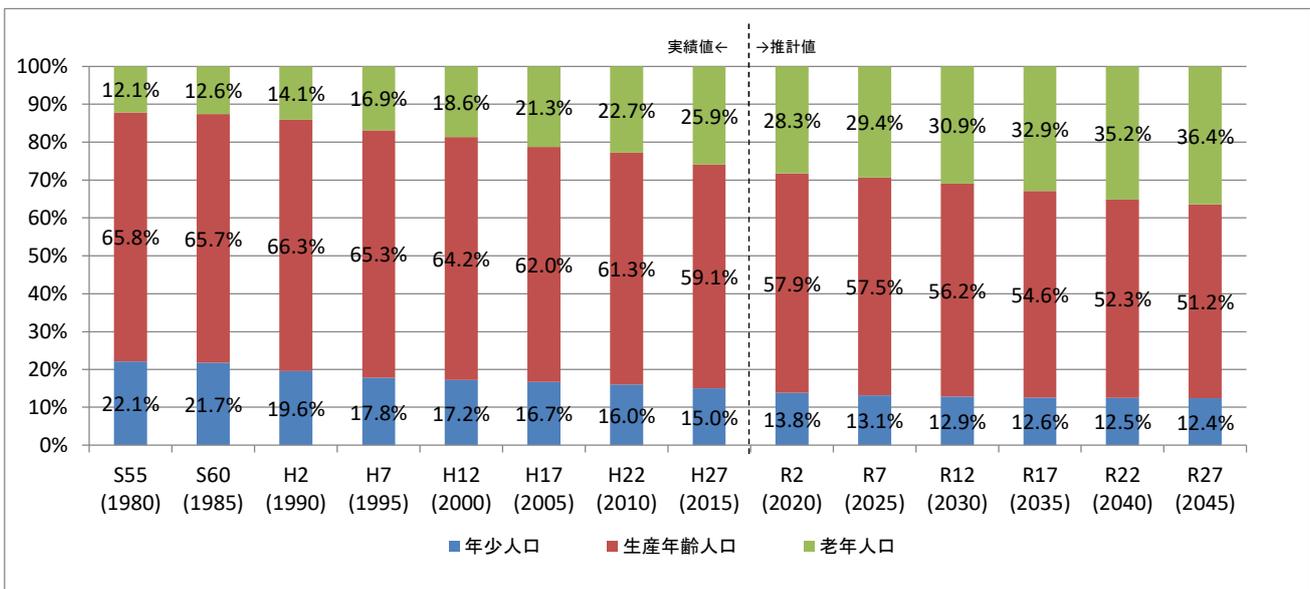
(出典: 国勢調査)

図. 年齢3区分人口比率の推計(社人研推計)

	H27 (2015)	R2 (2020)	R7 (2025)	R12 (2030)	R17 (2035)	R22 (2040)	R27 (2045)
年少人口 (人) 【15歳未満】	2,317 (15.0%)	2,131 (13.8%)	2,015 (13.1%)	1,947 (12.9%)	1,872 (12.6%)	1,818 (12.5%)	1,760 (12.4%)
生産年齢人口(人) 【15～64歳】	9,120 (59.1%)	8,945 (57.9%)	8,820 (57.5%)	8,513 (56.2%)	8,122 (54.6%)	7,618 (52.3%)	7,237 (51.2%)
老年人口 (人) 【65～74歳】	3,994 (25.9%)	4,366 (28.3%)	4,503 (29.4%)	4,682 (30.9%)	4,893 (32.9%)	5,122 (35.2%)	5,151 (36.4%)

(出典: 国立社会保障・人口問題研究所 H30 推計)

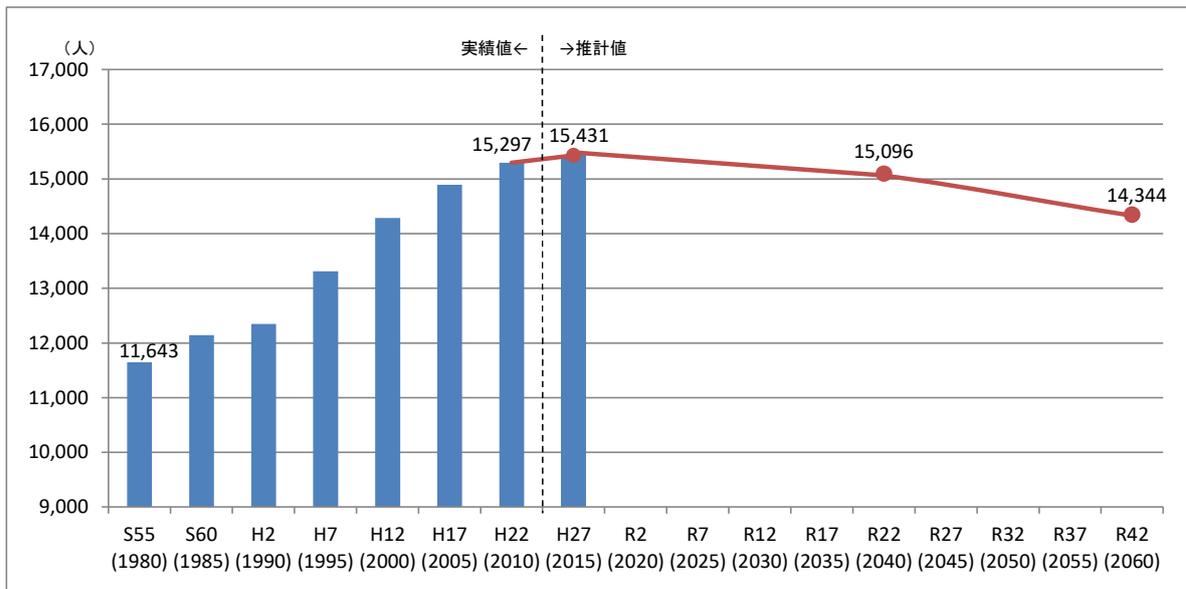
図. 年齢3区分人口比率の推移と推計(社人研推計)



(出典: 国勢調査/国立社会保障・人口問題研究所 H30 推計)

2) 総人口の見通し（玉城町人口ビジョン）

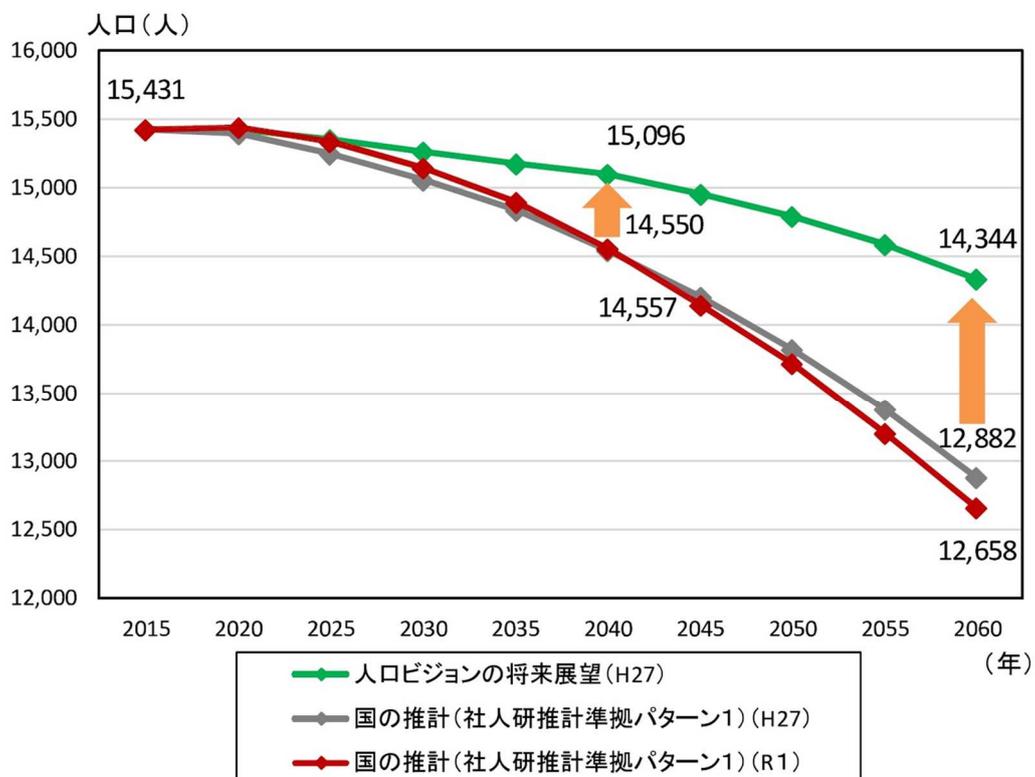
図. 総人口の推移と見通し



(出典: 玉城町人口ビジョン)

<参考> 玉城町の人口の将来展望

「第2期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年3月）」より



4 財政

1) 歳入

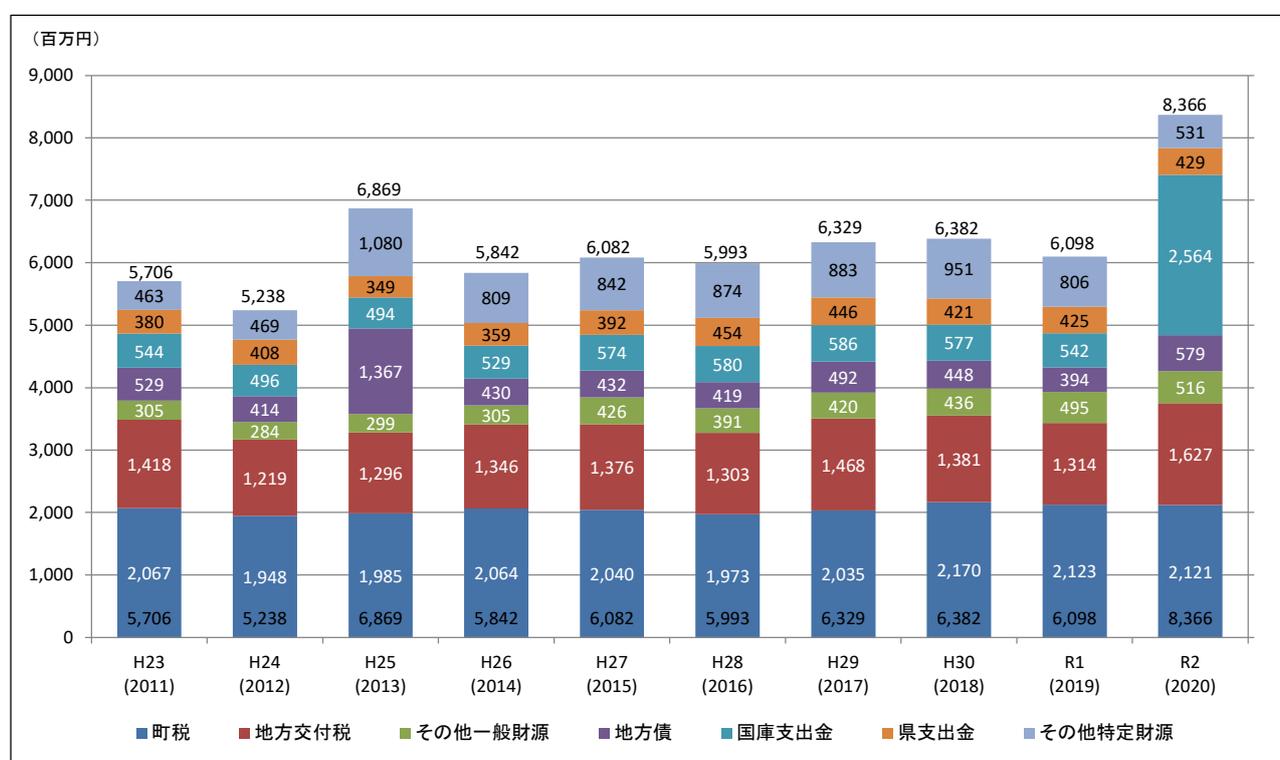
表. 歳入の推移

(単位:千円)

歳入	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
町税	2,066,728	1,947,839	1,985,024	2,064,446	2,040,356	1,972,820	2,034,532	2,169,602	2,123,214	2,120,948
地方交付税	1,418,431	1,219,269	1,295,819	1,345,578	1,375,746	1,303,386	1,467,629	1,380,521	1,314,012	1,626,515
その他一般財源	305,042	284,451	298,681	304,773	426,064	390,559	419,614	435,900	494,832	515,581
地方債	529,200	414,100	1,367,000	429,600	431,500	419,100	492,300	447,600	393,500	579,400
国庫支出金	543,945	495,675	494,173	528,638	574,048	579,862	585,603	576,794	541,703	2,564,082
県支出金	380,148	407,609	348,525	359,167	392,386	453,744	445,781	420,881	424,697	429,164
その他特定財源	462,785	469,340	1,079,782	809,360	842,181	873,824	883,230	950,815	806,357	530,641
計	5,706,279	5,238,283	6,869,004	5,841,562	6,082,281	5,993,295	6,328,689	6,382,113	6,098,315	8,366,331

(出典:市町村決算カード)

図. 歳入の推移



2) 歳出

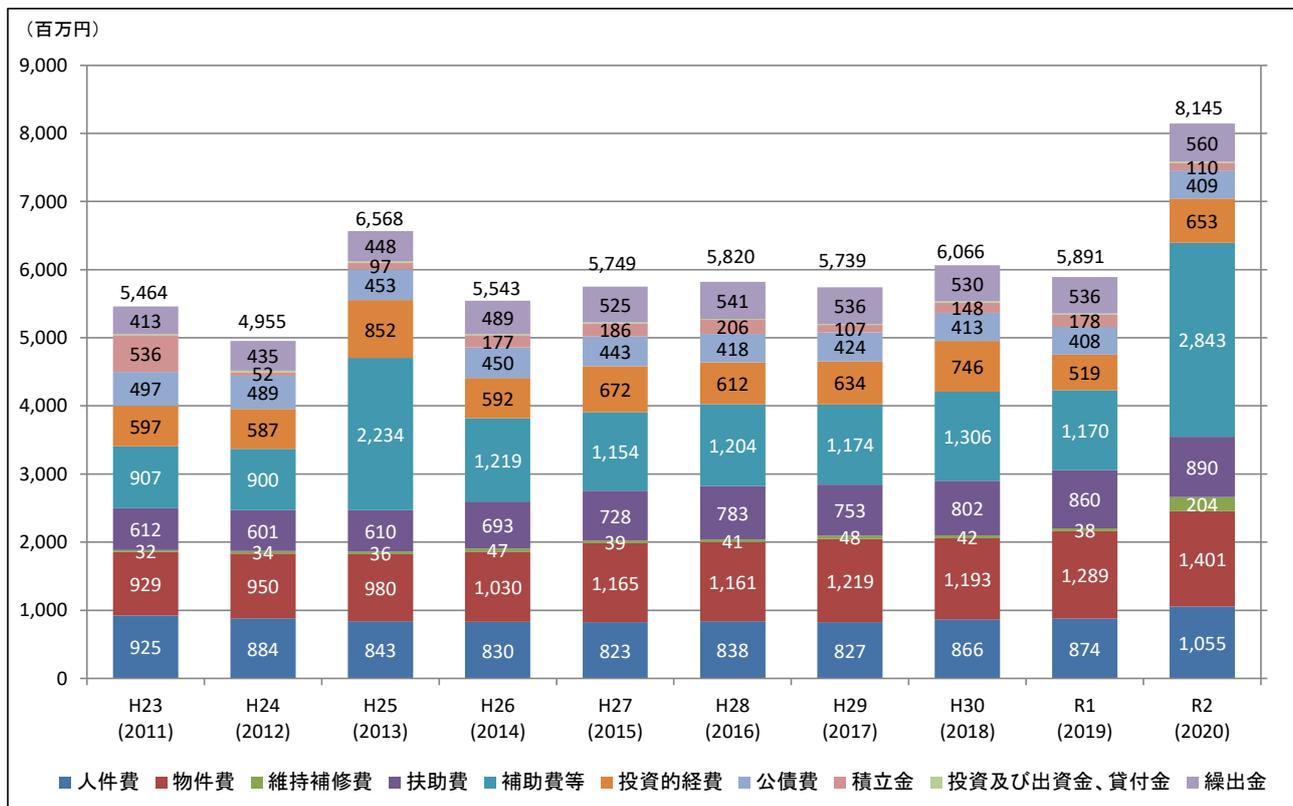
表. 歳出の推移

(単位:千円)

歳 出	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
人件費	924,608	883,510	843,132	829,825	822,659	837,503	827,335	865,664	873,988	1,055,473
物件費	928,727	950,307	979,570	1,030,199	1,164,911	1,161,390	1,219,309	1,193,025	1,289,182	1,401,065
維持補修費	32,166	34,283	35,954	46,582	39,210	41,482	48,328	41,863	38,165	203,955
扶助費	612,154	601,490	609,892	692,757	727,678	782,509	752,656	802,229	860,079	889,805
補助費等	907,078	900,053	2,234,352	1,219,173	1,153,781	1,204,393	1,174,297	1,306,306	1,170,081	2,843,484
投資的経費	597,341	586,635	852,152	591,566	671,989	612,310	634,399	745,632	519,301	653,147
公債費	497,210	489,182	452,566	450,193	443,006	418,059	424,123	412,934	407,661	408,670
積立金	535,995	51,832	96,541	177,339	185,693	205,841	106,863	148,495	177,589	110,261
投資及び出資金、 貸付金	15,500	22,800	15,555	15,500	15,500	15,500	15,500	19,500	19,000	19,000
繰出金	412,823	435,133	448,045	489,371	524,855	541,457	536,253	530,052	536,177	560,436
計	5,463,602	4,955,225	6,567,759	5,542,505	5,749,282	5,820,444	5,739,063	6,065,700	5,891,223	8,145,296

(出典:市町村決算カード)

図. 歳出の推移



3) 普通建設事業費

表. 普通建設事業費の推移 (単位:千円)

投資的経費	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	平均
普通建設事業費	604,932	549,120	432,618	444,464	642,525	534,732

4) 企業会計・特別会計における大規模補修・更新等の費用(建設改良費)

表. 企業会計・特別会計における大規模補修・更新等の費用(建設改良費) (単位:千円)

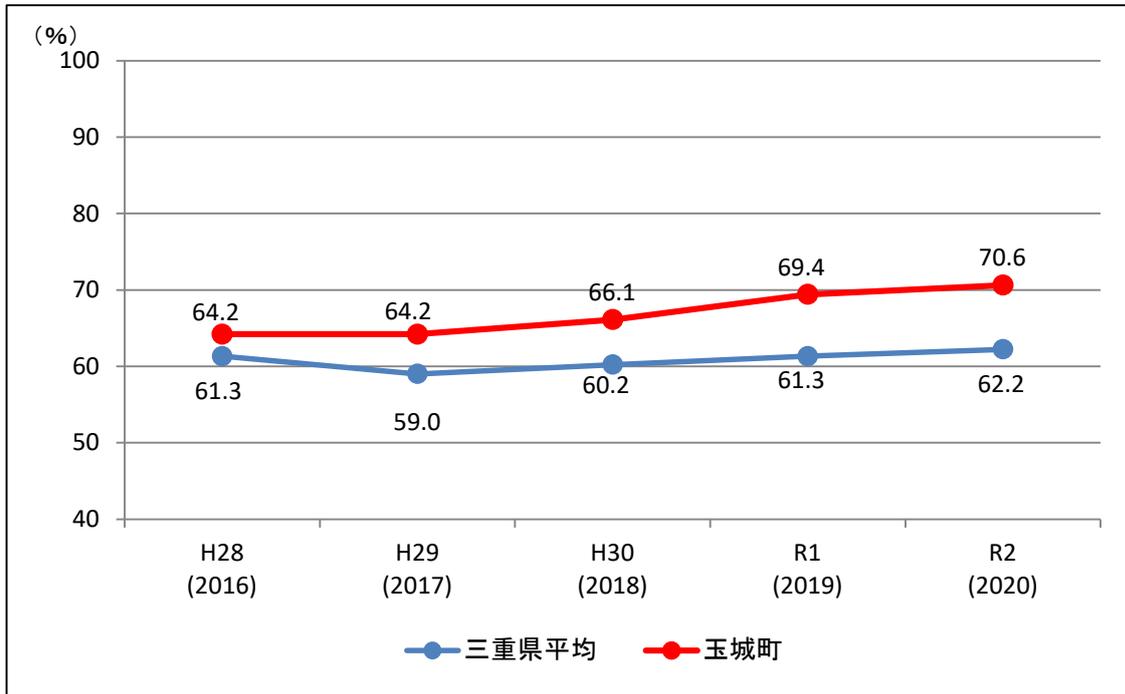
公営企業会計	H26	H27	H28	H29	H30	備考
玉城町病院事業会計(玉城病院)	6,494	12,150	24,818	37,487	15,496	資本的支出のうち 建設改良費
玉城町水道事業会計	264,632	180,469	155,387	41,880	61,444	
玉城町介護老人保健施設事業会計 (ケアハイツ玉城)	0	0	48,231	0	0	
玉城町下水道事業会計	780,528	539,828	422,971	243,963	196,033	
特別会計	H26	H27	H28	H29	H30	備考
玉城町農業集落排水事業特別会計	0	0	0	1,512	5,856	
合計	1,051,654	732,447	651,407	324,842	278,829	平均 607,836

(出典:三重県HP市町別決算概要)

※R1・R2 データ未公表

③有形固定資産減価償却率の推移

図. 有形固定資産減価償却率の推移



(出典: 財政状況資料集)

<参考>有形固定資産減価償却率について

公共施設等の有形固定資産減価償却率は次の計算式で表されます。

$$\text{有形固定資産減価償却率} = \frac{\text{減価償却累計額}}{\text{有形固定資産合計} - \text{土地等の非償却資産} + \text{減価償却累計額}}$$

有形固定資産減価償却率は、全体の大まかな傾向を把握するのに有効ですが、この指標は耐用年数省令による耐用年数に基づいて算出されており、長寿命化の取組の成果を精緻に反映するものではないため、比率が高いことが、直ちに公共施設等の建替えの必要性や将来の追加的な財政負担の発生を示しているものではないことに留意が必要です。

第2章 公共施設等の現況及び将来の見通し

1. 公共施設等の現況

(1) 公共建築物

①施設保有量【平成28年度】

現行計画で示される施設保有量を下表に示す。

表. 公共建築物の分類別施設数・棟数・延床面積の状況

分類	施設数 (施設)	棟数 (棟)	延床面積 (㎡)	
町民文化系施設	6	6	1,866.97	3.3%
社会教育系施設	3	3	1,079.14	1.9%
スポーツ・レクリエーション系施設	5	9	4,031.15	7.2%
学校教育系施設	5	22	23,936.00	42.9%
子育て支援施設	7	14	5,173.00	9.3%
保健・福祉施設	3	6	5,025.21	9.0%
行政系施設	5	6	3,542.91	6.4%
公営住宅	1	6	5,291.27	9.5%
その他	3	4	163.65	0.3%
医療施設(玉城病院)	1	4	4,164.14	7.5%
上水道施設	5	3	669.93	1.2%
下水道施設	4	5	813.79	1.5%
合計	48	88	55,757.16	100.0%

②平成28年度以降に行った対策

■個別施設計画策定

個別施設計画の策定状況を下表に示す。

表. 個別施設計画の策定状況(公共建築物)

名称	策定	対象施設
玉城町個別施設計画<全体版>	令和3(2021)年3月	17施設
玉城町個別施設計画<学校教育系施設編>	〃	5施設
玉城町個別施設計画<子育て支援施設編>	〃	6施設
玉城町個別施設計画<保健・福祉施設編>	〃	2施設
玉城町個別施設計画<町民文化系・社会教育系施設編>	〃	2施設
玉城町個別施設計画<スポーツ・レクリエーション施設編>	〃	1施設
玉城町個別施設計画<行政系施設編>	〃	1施設

■平成 28 年度以降に行った対策

平成 28 年度以降に行った対策を下表に示す。

表. 平成 28 年度以降に行った対策

分類	施設	対策	実施年
社会教育系施設	玄甲舎	修復工事	H29(2017)～
子育て支援施設	つつじが丘児童クラブ室	新設(160.00㎡)	H29(2017)
	いなほの郷児童クラブ室	増築(77.00㎡)	R2(2020)
行政系施設	伊勢市消防署玉城出張所	移転新築(761.95㎡)	R3(2021)
	総務政策課倉庫(仮) (旧 伊勢市消防署玉城出張所 跡地)	仮倉庫として維持	R3(2021)

③施設保有量の推移

平成 28 年度以降の施設保有量の推移を下表に示す。

表. 施設保有量の推移

分類	平成28(2016)年度総合管理計画				令和4(2022)年度総合管理計画				増減			
	施設数 (施設)	棟数 (棟)	延床面積(㎡)		施設数 (施設)	棟数 (棟)	延床面積(㎡)		施設数 (施設)	棟数 (棟)	延床面積 (㎡)	備考
町民文化系施設	6	6	1,866.97	3.3%	6	6	1,866.97	3.3%	—	—	—	
社会教育系施設	3	3	1,079.14	1.9%	3	6	1,103.26	1.9%	—	3	24.12	※1
スポーツ・リクリエーション系施設	5	9	4,031.15	7.2%	7	11	4,204.15	7.4%	2	2	173.00	※2
学校教育系施設	5	22	23,936.00	42.9%	5	22	23,936.00	42.0%	—	—	—	
子育て支援施設	7	14	5,173.00	9.3%	8	16	5,410.00	9.5%	1	2	237.00	※3
保健・福祉施設	3	6	5,025.21	9.0%	3	6	5,025.21	8.8%	—	—	—	
行政系施設	5	6	3,542.91	6.4%	7	8	4,320.86	7.6%	2	2	777.95	※4※5
公営住宅	1	6	5,291.27	9.5%	1	6	5,291.27	9.3%	—	—	—	
その他	3	4	163.65	0.3%	3	4	163.65	0.3%	—	—	—	
医療施設	1	4	4,164.14	7.5%	1	4	4,164.14	7.3%	—	—	—	
上水道施設	5	3	669.93	1.2%	5	3	669.93	1.2%	—	—	—	
下水道施設	4	5	813.79	1.5%	4	5	813.79	1.4%	—	—	—	
合計	48	88	55,757.16	100.0%	53	97	56,969.23	100.0%	5	9	1,212.07	

※1:「玄甲舎」において、3棟(線路沿物置、井戸屋形、土蔵)を計上

※2:「地域運営組織事務所」(84.0㎡)、及び「七十二候」(98.0㎡)を追加

※3:H29(2017)に「つつじが丘児童館クラブ室」新設(160.0㎡)、R2(2020)に「いなほの郷児童クラブ室」において1棟増築(77.0㎡)

※4:R3(2021)に「伊勢市消防署玉城出張所」移転新築(761.95㎡)、旧伊勢市消防署玉城出張所の建物は、総務政策課倉庫(仮)として維持

※5:「消防団第2分団車庫」を計上(16.0㎡)

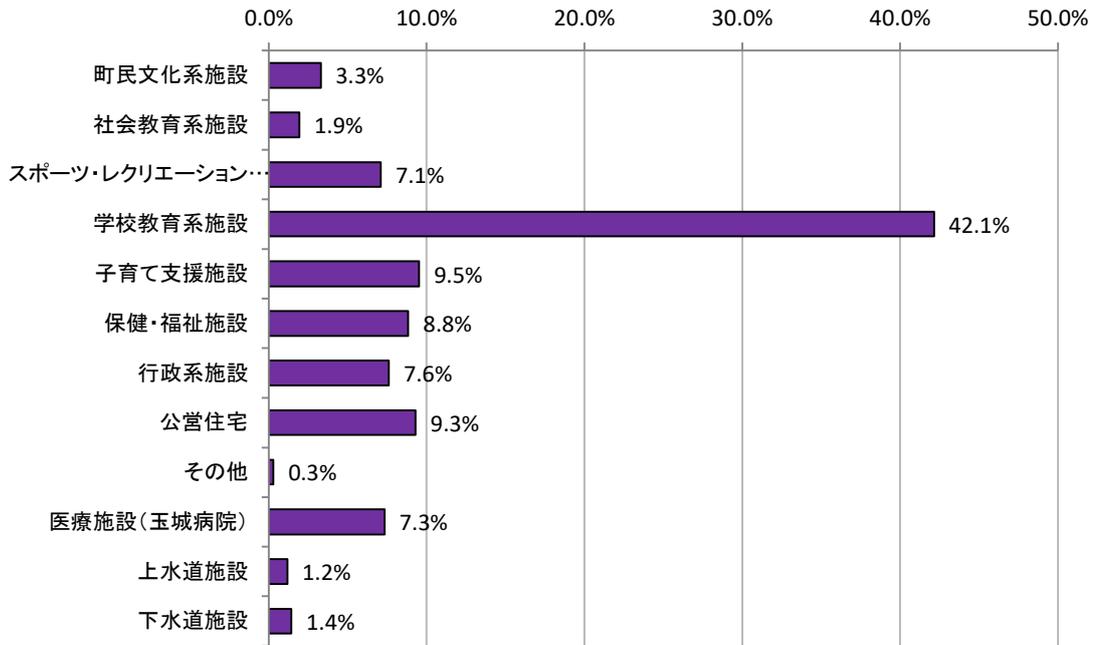


図. 公共建築物の延床面積割合

<建築年別延床面積>

建築年別の延床面積を下図に示す。

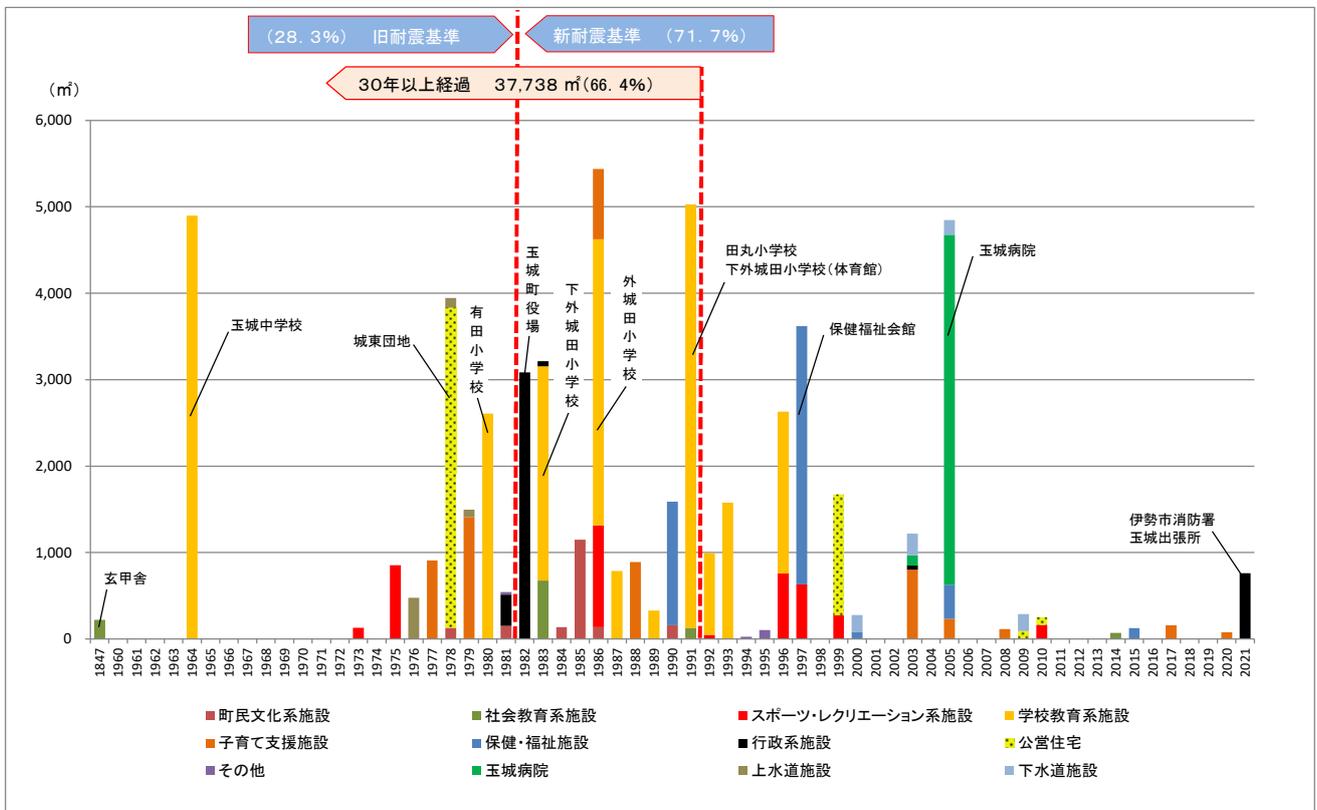


図. 公共建築物の建築年別延床面積

(2) インフラ系施設

①施設保有量【平成28年度】

現行計画で示される施設保有量を下表に示す。

表. 道路、橋梁、上水道施設、下水道施設、農業集落排水

		種別	施設数等
道路	一般道路	延長(m)	237,293
		面積(m ²)	1,199,060
	自転車歩行者道	延長(m)	16,153
		面積(m ²)	55,726
橋梁		橋数(橋)	167
		延長(m)	1,071
		面積(m ²)	5,919
上水道施設	管路	延長(m)	179,666
下水道施設	管路	延長(m)	119,896
農業集落排水	管路	延長(m)	16,195
(下水道施設+農業集落排水)		延長(m)	136,091

表. 都市公園

都市公園	公園種別	面積(m ²)	開設年	備考
城山公園	地区公園	50,000	昭和55年12月26日	
城東公園	近隣公園	1,000	昭和55年12月26日	遊具有
城北公園	近隣公園	35,949	昭和60年3月1日	遊具有
佐田1号公園	近隣公園	1,498	平成2年6月15日	遊具有
佐田2号公園	近隣公園	2,507	平成2年6月15日	
香雪園公園	街区公園	3,900	昭和55年12月26日	遊具有
的山公園	特殊公園	14,137	平成7年4月1日	
合計		108,991		

表. 河川

河川	種類	延長(km)	平均幅(m)
外城田川	準用河川	6.5	20
三郷川		1.8	-
相合川	準用河川	2.3	-
国東川	準用河川	2.3	-

②平成 28 年度以降に行った対策

■個別施設計画策定

個別施設計画の策定状況を下表に示す。

表. 個別施設計画の策定状況(インフラ系施設)

名称	策定
舗装の個別施設計画	令和 2(2020)年 8 月
玉城町橋梁長寿命化修繕計画 (橋梁個別施設計画)	令和 4(2022)年 3 月
玉城町下水道ストックマネジメント実施方針	平成 30(2018)年 3 月

■平成 28 年度以降に行った対策

- 一般道路：約 3.7km 新設
- 橋梁：過去の既設橋梁 1 橋を計上 (R1 (2019) 天谷橋 宮古地内にて発見)
- 上水道施設 (管路)：13.7km 新設
- 下水道施設 (管路)：10.4 km 新設
- 公園：佐田 2 号公園において一部 (1,261 m²) 消防署用地に分筆

③施設保有量の推移

平成 28 年度以降の施設保有量の推移を下表に示す。

表. 道路、橋梁、上水道施設、下水道施設、農業集落排水の施設保有量の推移

種別		平成28(2016)年度 総合管理計画	令和4(2022)年度 総合管理計画	増減	備考
道路	一般道路	延長(m)	237,293	241,003	3,710
		面積(m ²)	1,199,060	1,444,008	244,948
	自転車歩行者道	延長(m)	16,153	16,035	-118
		面積(m ²)	55,726	56,227	501
橋梁	橋数(橋)	167	168	1	※1
	延長(m)	1,071	1,092	21.5	
	面積(m ²)	5,919	5,987	68	
上水道施設	管路	延長(m)	179,666	193,377	13,711
下水道施設	管路	延長(m)	119,896	130,268	10,372
農業集落排水	管路	延長(m)	16,195	16,340	145
(下水道施設+農業集落排水)		延長(m)	136,091	146,608	10,517

※1:過去の既設橋梁を計上 (R1(2019) 天谷橋 宮古地内にて発見)

表. 都市公園の施設保有量の推移

都市公園	公園種別	平成28(2016)年度 総合管理計画		令和4(2022)年度 総合管理計画		増減	
		面積(m ²)		面積(m ²)		面積(m ²)	備考
城山公園	地区公園	50,000		50,000		0	
城東公園	近隣公園	1,000		1,000		0	
城北公園	近隣公園	35,949		35,949		0	
佐田1号公園	近隣公園	1,498		1,498		0	
佐田2号公園	近隣公園	2,507		1,246		-1,261	※1
香雪園公園	街区公園	3,900		3,900		0	
的山公園	特殊公園	14,137		14,137		0	
合計		108,991		107,730		-1,261	

※1: 消防署用地に分筆(令和3年10月7日)

表. 河川の施設保有量の推移

河川	種類	平成28(2016)年度 総合管理計画		令和4(2022)年度 総合管理計画		増減	
		延長 (km)	平均幅 (m)	延長 (km)	平均幅 (m)	延長 (km)	平均幅 (m)
外城田川	準用河川	6.5	20	6.5	20	0.0	0
三郷川		1.8	-	1.8	-	0.0	-
相合川	準用河川	2.3	-	2.3	-	0.0	-
国束川	準用河川	2.3	-	2.3	-	0.0	-

<橋梁>

建設年度別の橋梁面積を下図に示す。(法定耐用年数: 60年)

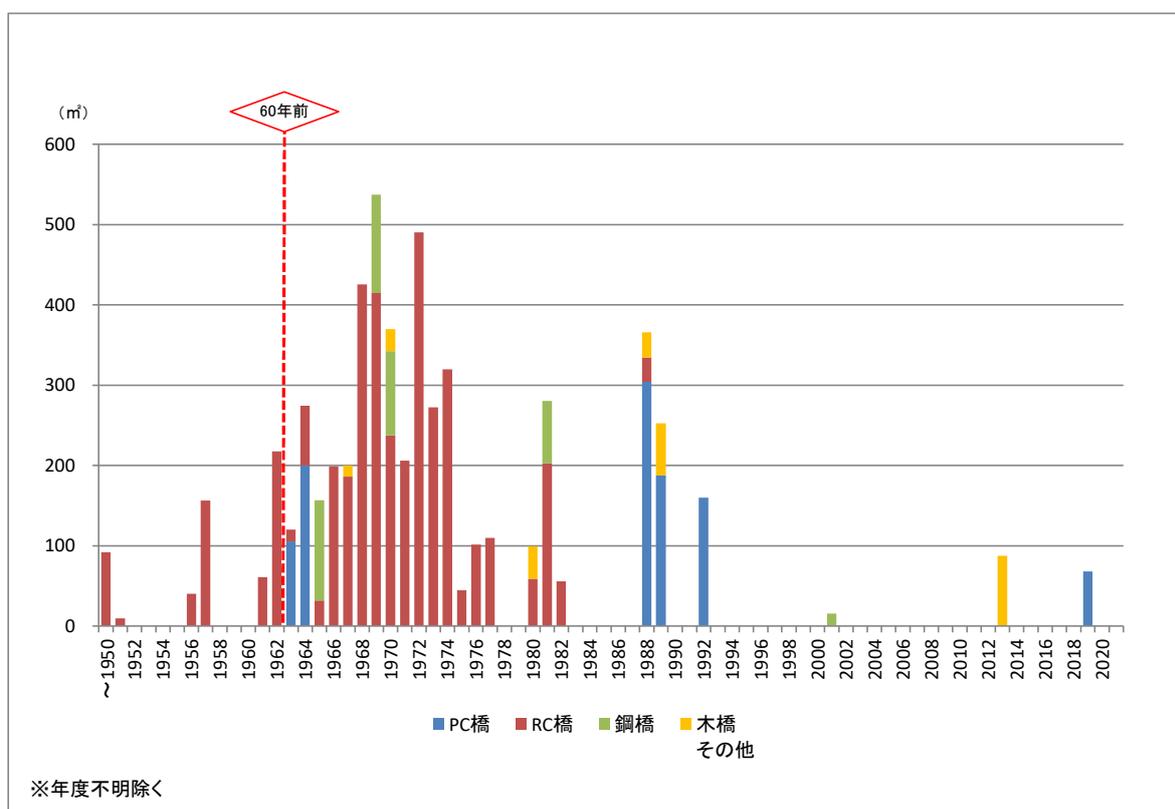


図. 建設年度別橋梁面積

<上水道>

上水道の年度別整備延長を下図に示す。(法定耐用年数：40年)

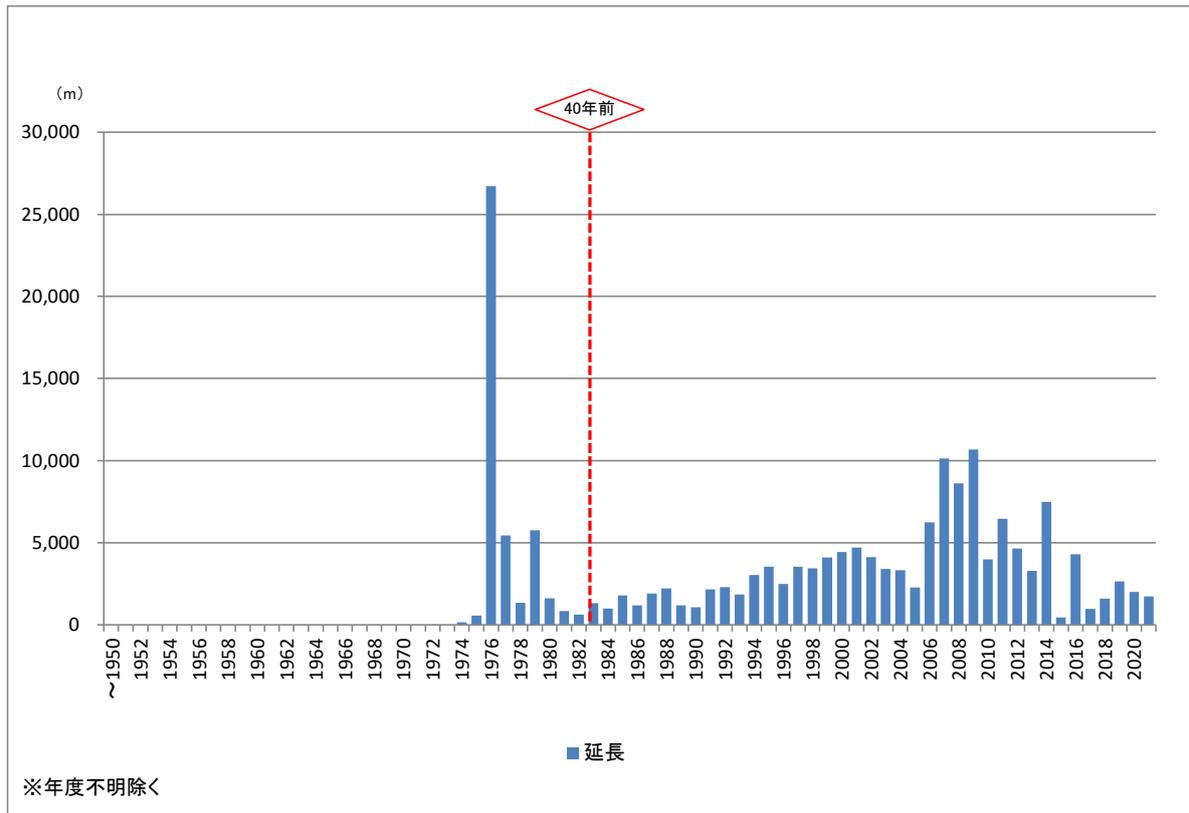


図. 上水道の年度別整備延長

<下水道>

下水道の年度別整備延長を下図に示す。(法定耐用年数：50年)

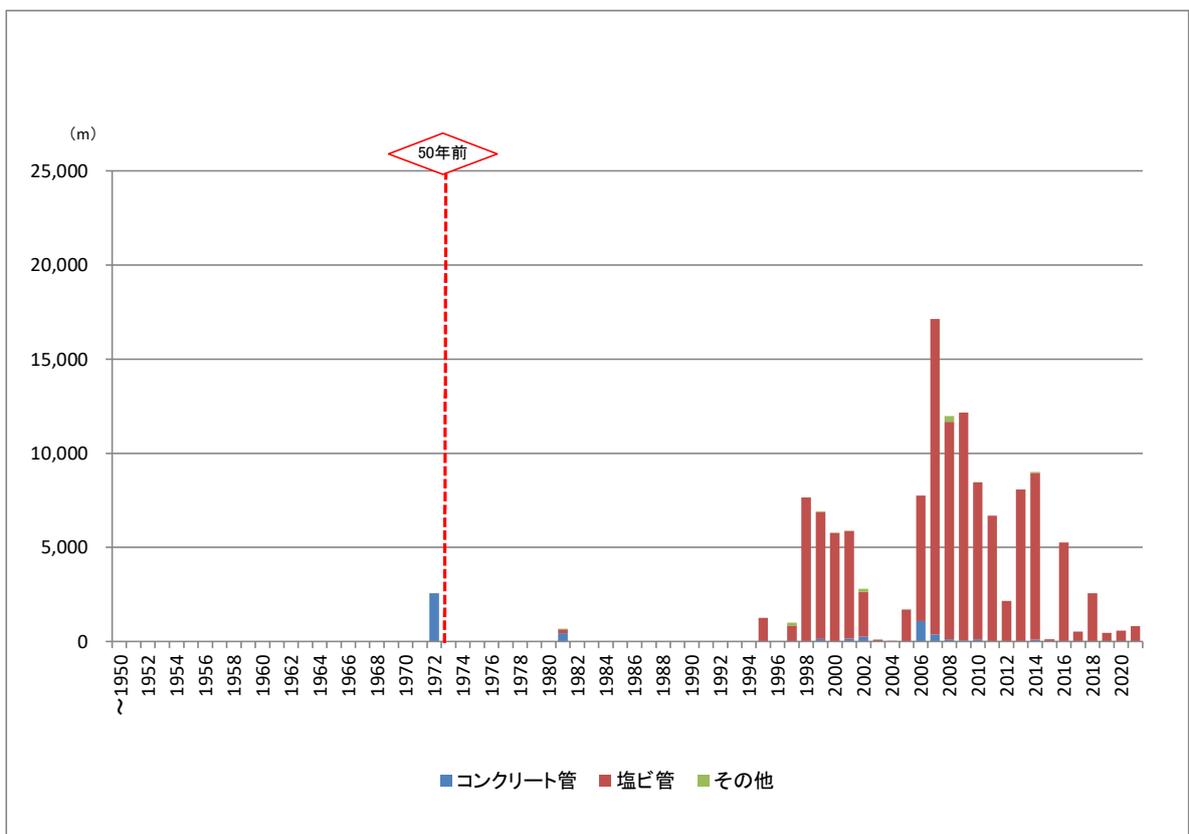


図. 下水道の年度別整備延長

2. 公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る経費の見込みやこれらの経費に充当可能な財源の見込み

(1) 施設関連経費の推移

公共施設に係る経費の状況を下表に示す。

■ 公共建築物

単位：円

施設類型		H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	5年平均
1. 町民文化系施設	施設整備費	0	0	0	0	1,298,000	
	その他施設整備費	0	0	0	0	0	
	維持修繕費	1,645,789	602,262	2,221,692	2,408,120	2,409,550	
	光熱水費・委託費等	8,477,120	8,621,172	8,411,766	7,425,423	7,924,731	
	合計	10,122,909	9,223,434	10,633,458	9,833,543	11,632,281	10,289,125
2. 社会教育系施設	施設整備費	16,486,800	23,663,540	58,128,054	716,760	0	
	その他施設整備費	0	0	0	770,000	0	
	維持修繕費	416,102	1,629,820	1,234,242	4,209,199	1,215,208	
	光熱水費・委託費等	2,145,479	3,521,833	3,844,906	7,816,634	8,393,059	
	合計	19,048,381	28,815,193	63,207,202	13,512,593	9,608,267	26,838,327
3. スポーツ・レクリエーション系施設	施設整備費	1,815,000	9,296,100	0	8,649,300	0	
	その他施設整備費	20,814,192	9,588,240	0	25,422,100	0	
	維持修繕費	4,827,979	5,784,091	4,265,222	8,505,475	8,284,624	
	光熱水費・委託費等	24,709,789	25,913,410	25,450,779	21,184,420	17,379,327	
	合計	52,166,960	50,581,841	29,716,001	63,761,295	25,663,951	44,378,010
4. 学校教育系施設	施設整備費	0	0	0	0	64,017,700	
	その他施設整備費	14,905,080	35,161,560	49,403,020	17,468,000	6,884,960	
	維持修繕費	13,504,040	23,023,182	18,768,440	34,694,018	14,784,191	
	光熱水費・委託費等	32,509,669	30,053,625	34,567,277	41,901,676	40,674,541	
	合計	60,918,789	88,238,367	102,738,737	94,063,694	126,361,392	94,464,196
5. 子育て支援施設	施設整備費	0	0	28,728,700	0	0	
	その他施設整備費	0	0	16,232,555	0	0	
	維持修繕費	7,119,330	11,834,640	7,208,383	6,304,972	5,608,390	
	光熱水費・委託費等	15,530,924	15,648,133	14,971,787	17,575,088	18,342,720	
	合計	22,650,254	27,482,773	67,141,425	23,880,060	23,951,110	33,021,124
6. 保健・福祉施設	施設整備費	0	0	0	0	28,381,000	
	その他施設整備費	0	0	0	0	0	
	維持修繕費	6,514,788	5,118,148	6,162,610	6,949,250	6,098,605	
	光熱水費・委託費等	36,556,497	26,827,624	29,312,343	33,080,560	35,904,865	
	合計	43,071,285	31,945,772	35,474,953	40,029,810	70,384,470	44,181,258
7. 行政系施設	施設整備費	1,674,000	0	5,989,680	98,047,562	186,358,568	
	その他施設整備費	848,912	0	0	0	0	
	維持修繕費	3,276,022	2,031,056	4,852,596	4,541,303	3,662,847	
	光熱水費・委託費等	226,124,207	228,055,653	207,053,730	221,733,357	250,960,296	
	合計	231,923,141	230,086,709	217,896,006	324,322,222	440,981,711	289,041,958
8. 公営住宅	施設整備費	0	0	0	0	0	
	その他施設整備費	0	0	934,200	0	0	
	維持修繕費	3,091,354	3,340,859	5,464,869	3,568,386	2,478,618	
	光熱水費・委託費等	160,458	168,197	171,357	189,677	279,417	
	合計	3,251,812	3,509,056	6,570,426	3,758,063	2,758,035	3,969,478
9. その他	施設整備費	0	0	0	0	0	
	その他施設整備費	0	0	0	0	0	
	維持修繕費	122,882	599,500	85,460	251,747	179,850	
	光熱水費・委託費等	51,255	688,865	1,005,715	927,115	749,760	
	合計	174,137	1,288,365	1,091,175	1,178,862	929,610	932,430
10. 医療施設	施設整備費	0	0	0	0	0	
	その他施設整備費	0	0	0	0	0	
	維持修繕費	2,089,027	1,992,917	2,752,568	3,782,637	5,978,390	
	光熱水費・委託費等	28,039,356	28,629,047	29,681,464	30,458,864	32,954,859	
	合計	30,128,383	30,621,964	32,434,032	34,241,501	38,933,249	33,271,826
合計	施設整備費	19,975,800	32,959,640	92,846,434	107,413,622	280,055,268	106,650,153
	その他施設整備費	36,568,184	44,749,800	66,569,775	43,660,100	6,884,960	39,686,564
	維持修繕費	42,607,313	55,956,475	53,016,082	75,215,107	50,700,273	55,499,050
	光熱水費・委託費等	374,304,754	368,127,559	354,471,124	382,292,814	413,563,575	378,551,965
	合計	473,456,051	501,793,474	566,903,415	608,581,643	751,204,076	580,387,732
	維持管理費(施設整備費除く)	453,480,251	468,833,834	474,056,981	501,168,021	471,148,808	473,737,579

施設整備費：新增築事業、改築事業、耐震化事業、大規模改修等に係る事業費

その他施設整備費：上記に含まれないグラウンド整備、倉庫等の改修や整備に係る事業費

維持修繕費：建物維持に係る消耗品費、部分補修等に係る経費

光熱水費・委託費等：上下水道・電気料等の他、消防設備、電気設備、防火設備点検、警備保障、植栽維持管理、清掃等の委託に係る経費

■インフラ系施設

単位:円

施設類型		H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	5年平均
1. 上水道施設	施設整備費	0	0	0	0	0	
	その他施設整備費	8,424,000	0	0	0	5,506,600	
	維持修繕費	7,606,760	5,271,804	1,720,600	344,080	2,208,580	
	光熱水費・委託費等	40,911,686	42,858,976	44,008,197	42,118,953	43,910,055	
	合計	56,942,446	48,130,780	45,728,797	42,463,033	51,625,235	48,978,058
2. 公共下水道施設	施設整備費	0	0	0	0	0	
	その他施設整備費	896,400	11,398,320	7,408,500	0	0	
	維持修繕費	0	0	0	0	0	
	光熱水費・委託費等	199,955	216,959	193,918	171,930	140,098	
	合計	1,096,355	11,615,279	7,602,418	171,930	140,098	4,125,216
3. 農業集落排水施設	施設整備費	0	0	0	0	0	
	その他施設整備費	0	0	0	0	0	
	維持修繕費	9,423,000	8,614,188	3,300,770	3,857,920	5,663,075	
	光熱水費・委託費等	18,039,227	19,635,228	19,291,240	19,434,274	19,722,129	
	合計	27,462,227	28,249,416	22,592,010	23,292,194	25,385,204	25,396,210
合計	施設整備費	0	0	0	0	0	0
	その他施設整備費	9,320,400	11,398,320	7,408,500	0	5,506,600	6,726,764
	維持修繕費	17,029,760	13,885,992	5,021,370	4,202,000	7,871,655	9,602,155
	光熱水費・委託費等	59,150,868	62,711,163	63,493,355	61,725,157	63,772,282	62,170,565
	合計	85,501,028	87,995,475	75,923,225	65,927,157	77,150,537	78,499,484
	維持管理費(施設整備費除く)	85,501,028	87,995,475	75,923,225	65,927,157	77,150,537	78,499,484

(単位:千円)

施設類型		H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	5年平均
道路	既存更新分	118,207	59,197	69,939	100,086	86,376	86,761
	新規整備分	12,605	63,936	13,936	45,085	39,212	34,955
	用地取得分	2,517	10,238	12,381	0	18,847	8,797
	計	133,329	133,371	96,256	145,171	144,435	130,512
橋梁	既存更新分	0	10,706	30,967	52,958	36,880	26,302
	新規整備分	0	0	0	0	0	0
	用地取得分	0	0	0	0	0	0
	計	0	10,706	30,967	52,958	36,880	26,302
上水道	既存更新分	42,285	7,111	80,305	67,086	17,160	42,789
	新規整備分	3,700	9,410	53,626	35,034	10,600	22,474
	用地取得分	0	0	0	0	0	0
	計	45,985	16,521	133,931	102,120	27,760	65,263
下水道	既存更新分	0	60,179	31,402	0	35,049	25,326
	新規整備分	199,124	51,972	183,064	81,842	51,860	113,572
	用地取得分	0	0	0	0	0	0
	計	199,124	112,151	214,466	81,842	86,909	138,898
農業集落排水	既存更新分	1,512	5,856	0	0	0	1,474
	新規整備分	0	0	0	0	0	0
	用地取得分	0	0	0	0	0	0
	計	1,512	5,856	0	0	0	1,474

既存更新分: 公共施設の改修、道路の舗装の打換え、下水道の更新等既存の公共施設等を更新するための経費

新規整備分: 新たな公共施設の建設、道路及び下水管の新規区間の整備等新規の公共施設等を整備するための経費

用地取得分: 公共施設の建設等のための用地を取得するための経費

<参考>現在要している経費(過去5年平均)

単位:千円

		現在要している経費 (過去5年平均)
普通会計	建築物(a)	547,116
	インフラ施設(b)	156,815
	計(a+b)	703,931
公営事業会計	建築物(c)	111,771
	インフラ施設(d)	205,635
	計(c+d)	317,407
建築物合計(a+c)		658,887
インフラ施設(b+d)		362,450
合計(a+b+c+d)		1,021,337

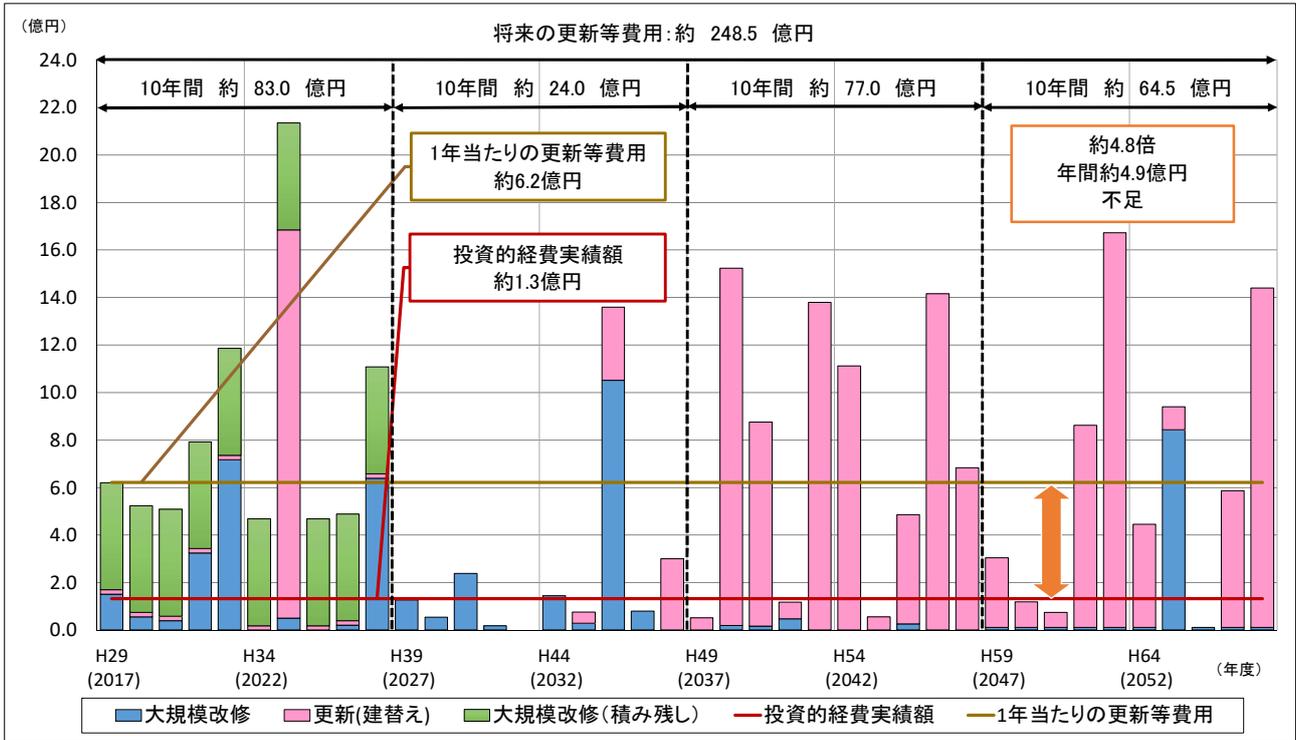
公営事業: 病院・上水道・下水道・農業集落排水

(2) 公共施設等の更新費用の推計【平成 28 年度計画】 <単純推計>

①公共建築物<単純推計>

平成 29 年度 (2017) から令和 38 年度 (2056) までの 40 年間に公共建築物の更新等にかかる費用は約 248.5 億円 (年平均約 6.2 億円) と推計。

図. 公共施設の将来の更新等費用の推計



※「公共施設等更新費用試算ソフト」(総務省監修)により試算。

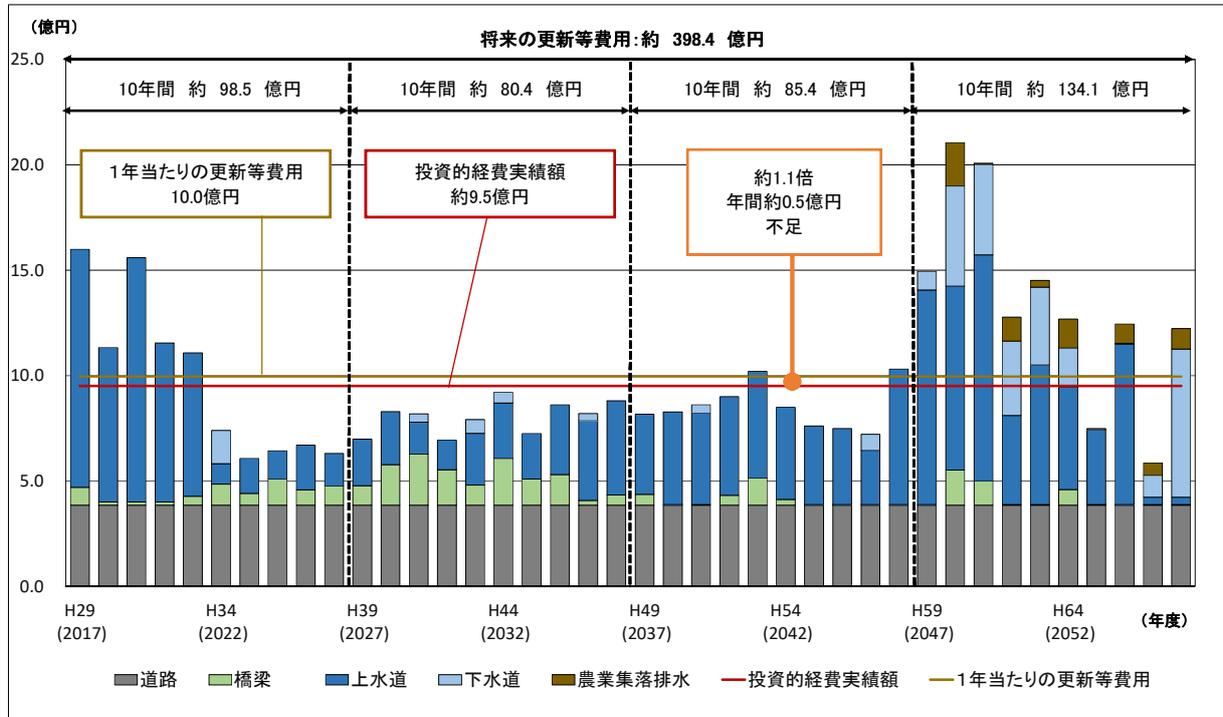
※投資的経費実績額: 公共施設にかかる投資的経費のうち、既存更新分の平成 23 年度から平成 27 年度までの 5 年平均。

※積み残し: 建築後 31~50 年を経過していて、大規模改修未実施の施設については、今後 10 年間に実施するものと仮定して、大規模改修費用を均等に振り分けて計上。

②インフラ系施設<単純推計>

平成 29 年度（2017）から令和 38 年度（2056）までの 40 年間にインフラ系施設の更新等にかかる費用は約 398.4 億円（年平均約 10.0 億円）と推計。

図. インフラ系施設の将来の更新等費用の推計



※「公共施設等更新費用試算ソフト」（総務省監修）により試算。
 ※主なインフラ系施設として、道路、橋梁、上水道、下水道の費用を計上（農道・林道の投資的経費は含まれておりません）。
 ※投資的経費実績額：インフラ系施設にかかる投資的経費の平成 23 年度から平成 27 年度までの 5 ヶ年平均。

<内訳>

	単位: 千円	
	10年間 H29(2017)~R8(2026)	40年間 H29(2017)~R38(2056)
道路	3,857,361	15,429,446

	単位: 千円	
	10年間 H29(2017)~R8(2026)	40年間 H29(2017)~R38(2056)
橋梁	616,640	2,605,628

	単位: 千円	
	10年間 H29(2017)~R8(2026)	40年間 H29(2017)~R38(2056)
上水道	5,203,046	17,879,421

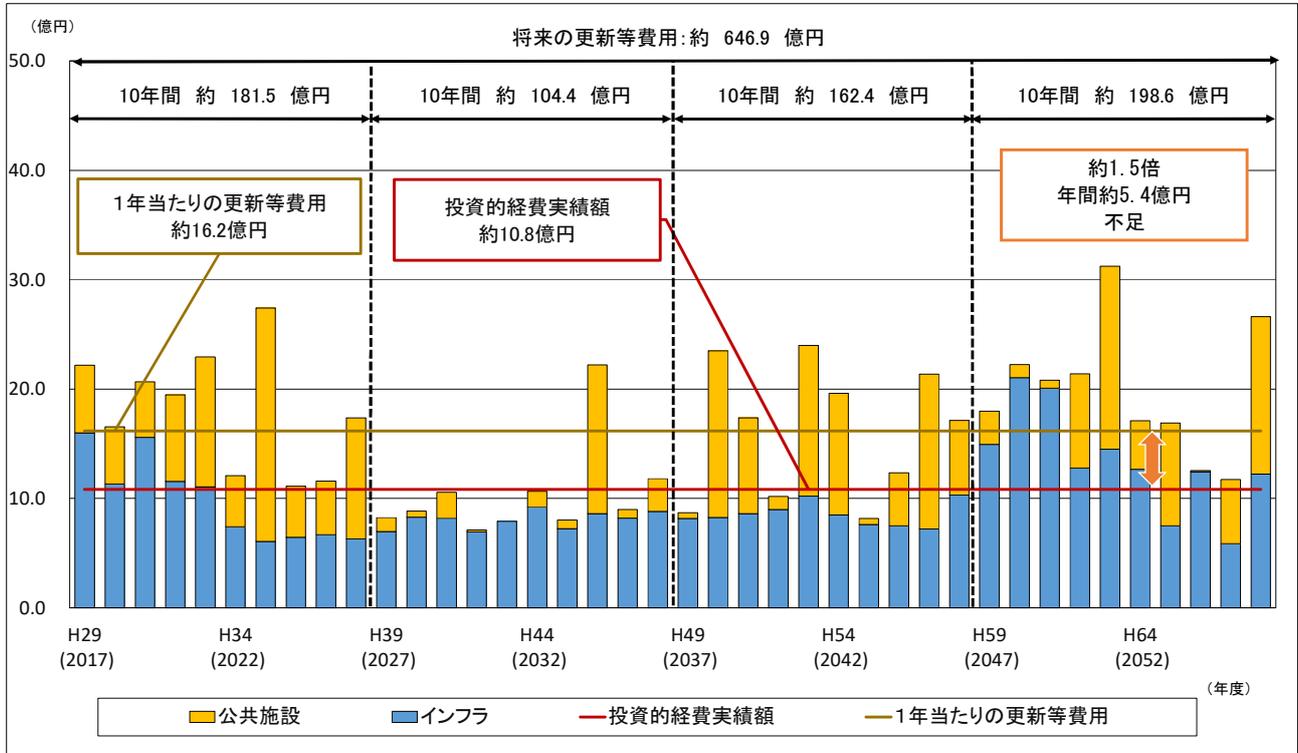
	単位: 千円	
	10年間 H29(2017)~R8(2026)	40年間 H29(2017)~R38(2056)
下水道	157,148	3,182,066

	単位: 千円	
	10年間 H29(2017)~R8(2026)	40年間 H29(2017)~R38(2056)
農業集落排水	0	741,696

③公共建築物＋インフラ系施設＜単純推計＞

平成 29 年度（2017）から令和 38 年度（2056）までの 40 年間に公共施設等（公共建築物とインフラ系施設の合計）の更新等にかかる費用は約 646.9 億円（年平均約 16.2 億円）と推計。

図. 公共施設等の将来の更新等費用の推計



※「公共施設等更新費用試算ソフト」（総務省監修）により試算。

※投資的経費実績額：公共建築物にかかる投資的経費とインフラ系施設にかかる投資的経費の合計。

(3) 公共施設等の更新費用の推計【令和4年度計画】＜長寿命化対策＞及び効果額

＜推計にあたって＞

- ・個別施設計画がある施設については各個別施設計画に示されている対策費を採用
- ・その他は「公共施設等更新費用試算ソフト」（総務省監修）に準拠して算出
- ・推計期間は10年間（2017～2026）及び40年間（2017～2056）

当初の公共施設総合管理計画策定時の2017を基準として推計）

①公共建築物＜長寿命化対策＞

■個別施設計画の概要

個別施設計画	玉城町個別施設計画 令和3(2021)年3月																	
対象施設	＜学校教育系施設編＞ 5施設：外城田小学校・田丸小学校・有田小学校・下外城田小学校・玉城中学校 ＜子育て支援施設編＞ 6施設：田丸保育所・外城田保育所・下外城田保育所・有田保育所・さくら児童館・梅がおか児童館 ＜保健・福祉施設編＞ 2施設：保健福祉会館・ふれあいホール ＜町民文化系・社会教育系施設編＞ 2施設：中央公民館・村山龍平記念館 ＜スポーツ・レクリエーション施設編＞ 1施設：玉城町体育センター ＜行政系施設編＞ 1施設：玉城町役場 計 17施設																	
計画期間	令和3年度(2021)から概ね40年間																	
対策費	(対策費：施設整備費＋維持管理費) 単位：千円 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>40年間 R3(2021)～R42(2060)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校教育系施設編 5施設</td> <td>11,303,968</td> </tr> <tr> <td>子育て支援施設編 6施設</td> <td>2,920,892</td> </tr> <tr> <td>保健・福祉施設編 2施設</td> <td>2,468,255</td> </tr> <tr> <td>町民文化系・社会教育系施設編 2施設</td> <td>1,131,468</td> </tr> <tr> <td>スポーツ・レクリエーション施設編 1施設</td> <td>535,734</td> </tr> <tr> <td>行政系施設編 1施設</td> <td>1,749,575</td> </tr> <tr> <td>計 17施設</td> <td>20,109,892</td> </tr> </tbody> </table>			40年間 R3(2021)～R42(2060)	学校教育系施設編 5施設	11,303,968	子育て支援施設編 6施設	2,920,892	保健・福祉施設編 2施設	2,468,255	町民文化系・社会教育系施設編 2施設	1,131,468	スポーツ・レクリエーション施設編 1施設	535,734	行政系施設編 1施設	1,749,575	計 17施設	20,109,892
	40年間 R3(2021)～R42(2060)																	
学校教育系施設編 5施設	11,303,968																	
子育て支援施設編 6施設	2,920,892																	
保健・福祉施設編 2施設	2,468,255																	
町民文化系・社会教育系施設編 2施設	1,131,468																	
スポーツ・レクリエーション施設編 1施設	535,734																	
行政系施設編 1施設	1,749,575																	
計 17施設	20,109,892																	

■維持管理・更新等に係る経費の見込み

公共建築物の維持管理・更新等に係る経費の見込みを以下に示す。

【試算条件】

個別施設計画対象施設（17施設）	……………長寿命化対策
その他施設	……………単純更新

【試算結果】

単位：千円

		10年間		40年間	
		H29(2017)～R3(2021)	R4(2022)～R8(2026)	H29(2017)～R38(2056)	
施設整備費	実績値	533,251		533,251	
	個別施設計画施設	学校教育系施設編		1,894,918	7,371,859
		子育て支援施設編		455,169	1,285,380
		保健・福祉施設編		0	954,108
		町民文化施設		439,200	622,200
		スポーツ・レクリエーション施設編		132,512	394,131
		行政系施設編		348,492	656,892
		17施設計		3,270,290	11,284,569
その他施設		657,191	6,391,464		
	計	4,460,732		18,209,284	
維持管理費		4,737,376		18,949,503	
	合計	9,198,108		37,158,787	

【まとめ】

長寿命化対策により 10 年間で約 38.4 億円、40 年間では約 66.4 億円の効果額。

表. 維持管理・更新等に係る経費の見込み(公共建築物)

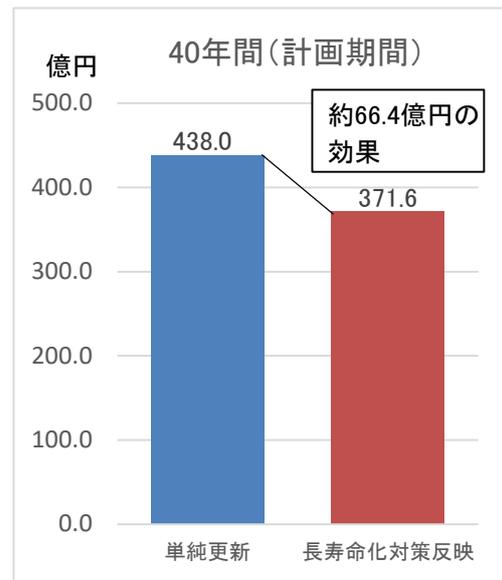
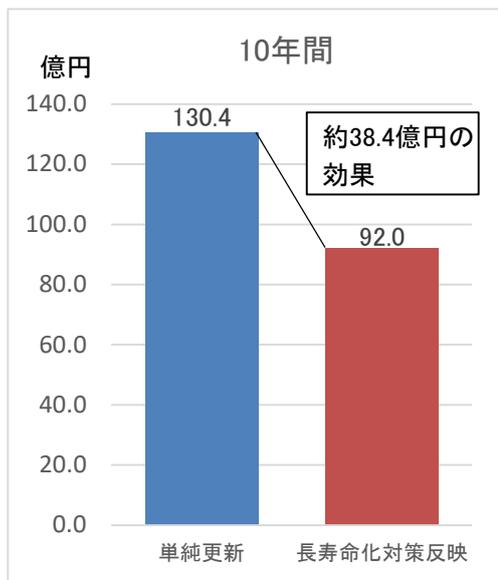
単位：千円

	10年間	40年間
	H29(2017)～R8(2026)	H29(2017)～R38(2056)
長寿命化対策反映	9,198,108	37,158,787
単純更新(現行計画)※	13,036,697	43,800,632
効果額	-3,838,590	-6,641,845

※：維持管理費含む(下表参照)

単位：千円

単純更新	10年間	40年間
	H29(2017)～R8(2026)	H29(2017)～R38(2056)
施設整備費(現行計画)	8,299,322	24,851,129
維持管理費	4,737,376	18,949,503
合計	13,036,697	43,800,632



②インフラ系施設<長寿命化対策>

1) 道路

■個別施設計画の概要

個別施設計画	舗装の別施設計画 令和2(2020)年3月																																																						
管理道路	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>延長(m)</th> <th>路線数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1級町道</td> <td>32,179</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>2級町道</td> <td>13,208</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>193,122</td> <td>459</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>238,509</td> <td>486</td> </tr> </tbody> </table>			種別	延長(m)	路線数	1級町道	32,179	18	2級町道	13,208	9	その他	193,122	459	合計	238,509	486																																					
種別	延長(m)	路線数																																																					
1級町道	32,179	18																																																					
2級町道	13,208	9																																																					
その他	193,122	459																																																					
合計	238,509	486																																																					
舗装補修費用実績値	<p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単独費</th> <th>交付金事業</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27(2015)</td> <td>22,383</td> <td>39,174</td> <td>61,557</td> </tr> <tr> <td>H28(2016)</td> <td>12,434</td> <td>15,769</td> <td>28,203</td> </tr> <tr> <td>H29(2017)</td> <td>20,240</td> <td>45,359</td> <td>65,599</td> </tr> <tr> <td>H30(2018)</td> <td>9,276</td> <td>11,814</td> <td>21,090</td> </tr> <tr> <td>R1(2019)</td> <td>13,731</td> <td>22,385</td> <td>36,116</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>78,064</td> <td>134,501</td> <td>212,565</td> </tr> <tr> <td>平均</td> <td>15,613</td> <td>26,900</td> <td>42,513</td> </tr> </tbody> </table>				単独費	交付金事業	合計	H27(2015)	22,383	39,174	61,557	H28(2016)	12,434	15,769	28,203	H29(2017)	20,240	45,359	65,599	H30(2018)	9,276	11,814	21,090	R1(2019)	13,731	22,385	36,116	計	78,064	134,501	212,565	平均	15,613	26,900	42,513																				
	単独費	交付金事業	合計																																																				
H27(2015)	22,383	39,174	61,557																																																				
H28(2016)	12,434	15,769	28,203																																																				
H29(2017)	20,240	45,359	65,599																																																				
H30(2018)	9,276	11,814	21,090																																																				
R1(2019)	13,731	22,385	36,116																																																				
計	78,064	134,501	212,565																																																				
平均	15,613	26,900	42,513																																																				
計画期間	10年【R3(2021)～R12(2030)】																																																						
対象路線と事業費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>路線名</th> <th>工事費用 (円/m²)</th> <th>事業費 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1級</td> <td>田丸世古線</td> <td>2,152</td> <td>68,000</td> </tr> <tr> <td>1級</td> <td>栄町久保線</td> <td>2,152</td> <td>39,000</td> </tr> <tr> <td>1級</td> <td>中楽長更線</td> <td>2,152</td> <td>26,000</td> </tr> <tr> <td>2級</td> <td>下田辺野篠線</td> <td>2,152</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>1級</td> <td>田丸土羽線</td> <td>2,152</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>1級</td> <td>勝田岡出線</td> <td>2,152</td> <td>27,000</td> </tr> <tr> <td>2級</td> <td>板屋町三ツ橋線</td> <td>2,152</td> <td>13,000</td> </tr> <tr> <td>1級</td> <td>田丸宮古線</td> <td>2,152</td> <td>32,000</td> </tr> <tr> <td>1級</td> <td>朝久田蚊野線</td> <td>2,152</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>1級</td> <td>玉城駅前線</td> <td>2,152</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td></td> <td>324,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">年平均</td> <td></td> <td>32,400</td> </tr> </tbody> </table> <p>現行計画(総務省単価)は4,700円/m²</p>			等級	路線名	工事費用 (円/m ²)	事業費 (千円)	1級	田丸世古線	2,152	68,000	1級	栄町久保線	2,152	39,000	1級	中楽長更線	2,152	26,000	2級	下田辺野篠線	2,152	20,000	1級	田丸土羽線	2,152	60,000	1級	勝田岡出線	2,152	27,000	2級	板屋町三ツ橋線	2,152	13,000	1級	田丸宮古線	2,152	32,000	1級	朝久田蚊野線	2,152	30,000	1級	玉城駅前線	2,152	9,000	計			324,000	年平均			32,400
等級	路線名	工事費用 (円/m ²)	事業費 (千円)																																																				
1級	田丸世古線	2,152	68,000																																																				
1級	栄町久保線	2,152	39,000																																																				
1級	中楽長更線	2,152	26,000																																																				
2級	下田辺野篠線	2,152	20,000																																																				
1級	田丸土羽線	2,152	60,000																																																				
1級	勝田岡出線	2,152	27,000																																																				
2級	板屋町三ツ橋線	2,152	13,000																																																				
1級	田丸宮古線	2,152	32,000																																																				
1級	朝久田蚊野線	2,152	30,000																																																				
1級	玉城駅前線	2,152	9,000																																																				
計			324,000																																																				
年平均			32,400																																																				

■維持管理・更新等に係る経費の見込み

【試算結果（長寿命化対策の算出）】

単位：千円

H29(2017)～R8(2026)	10年間 ①	619,530	実績値年平均42,513(※)×10年【H29(2017)～R8(2026)】+ 対策費推計値年平均32,400×6年【R3(2021)～R8(2026)】
H29(2017)～R38(2056)	40年間	2,866,920	①+実績値年平均42,513(※)×30年【R9(2027)～R38(2056)】+ 対策費推計値年平均32,400×30年【R9(2027)～R38(2056)】

※：全道路について毎年必要な経常修繕費とみなす

表. 維持管理・更新等に係る経費の見込み(道路)

単位：千円

	10年間	40年間
	H29(2017)～R8(2026)	H29(2017)～R38(2056)
長寿命化対策	619,530	2,866,920
単純更新(現行計画)	3,857,361	15,429,446
効果額	-3,237,831	-12,562,526

2) 橋梁

■個別施設計画の概要

個別施設計画	玉城町橋梁長寿命化修繕計画（橋梁個別施設計画）令和4(2022)年3月																																																																											
計画期間	R4(2022)～R53(2071)50年間																																																																											
対策費	<div data-bbox="411 331 1347 891" style="text-align: center;"> <p>橋梁長寿命化修繕計画による効果</p> <p>50年間で約4.6億円のコスト削減</p> <p>単年度の維持管理費(千円)</p> <p>維持管理費累計(千円)</p> <p>○ 予防保全型単年度 ● 予防保全型累計 ▲ 対症療法型累計</p> </div> <p>(2022～2056 抜粋)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>事業費(千円)</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2022</td><td>19,597</td><td rowspan="5">5年間計</td></tr> <tr><td>2023</td><td>18,460</td></tr> <tr><td>2024</td><td>19,507</td></tr> <tr><td>2025</td><td>19,730</td></tr> <tr><td>2026</td><td>19,849</td></tr> <tr><td>2027</td><td>19,730</td><td rowspan="30">30年間計</td></tr> <tr><td>2028</td><td>18,614</td></tr> <tr><td>2029</td><td>19,669</td></tr> <tr><td>2030</td><td>19,928</td></tr> <tr><td>2031</td><td>19,935</td></tr> <tr><td>2032</td><td>19,060</td></tr> <tr><td>2033</td><td>19,609</td></tr> <tr><td>2034</td><td>19,562</td></tr> <tr><td>2035</td><td>21,633</td></tr> <tr><td>2036</td><td>20,072</td></tr> <tr><td>2037</td><td>20,162</td></tr> <tr><td>2038</td><td>20,772</td></tr> <tr><td>2039</td><td>20,379</td></tr> <tr><td>2040</td><td>20,980</td></tr> <tr><td>2041</td><td>20,766</td></tr> <tr><td>2042</td><td>20,414</td></tr> <tr><td>2043</td><td>20,275</td></tr> <tr><td>2044</td><td>19,943</td></tr> <tr><td>2045</td><td>20,864</td></tr> <tr><td>2046</td><td>19,687</td></tr> <tr><td>2047</td><td>20,474</td></tr> <tr><td>2048</td><td>20,358</td></tr> <tr><td>2049</td><td>20,829</td></tr> <tr><td>2050</td><td>20,239</td></tr> <tr><td>2051</td><td>19,987</td></tr> <tr><td>2052</td><td>19,638</td></tr> <tr><td>2053</td><td>19,917</td></tr> <tr><td>2054</td><td>19,998</td></tr> <tr><td>2055</td><td>19,699</td></tr> <tr><td>2056</td><td>19,732</td></tr> </tbody> </table>	年次	事業費(千円)		2022	19,597	5年間計	2023	18,460	2024	19,507	2025	19,730	2026	19,849	2027	19,730	30年間計	2028	18,614	2029	19,669	2030	19,928	2031	19,935	2032	19,060	2033	19,609	2034	19,562	2035	21,633	2036	20,072	2037	20,162	2038	20,772	2039	20,379	2040	20,980	2041	20,766	2042	20,414	2043	20,275	2044	19,943	2045	20,864	2046	19,687	2047	20,474	2048	20,358	2049	20,829	2050	20,239	2051	19,987	2052	19,638	2053	19,917	2054	19,998	2055	19,699	2056	19,732
年次	事業費(千円)																																																																											
2022	19,597	5年間計																																																																										
2023	18,460																																																																											
2024	19,507																																																																											
2025	19,730																																																																											
2026	19,849																																																																											
2027	19,730	30年間計																																																																										
2028	18,614																																																																											
2029	19,669																																																																											
2030	19,928																																																																											
2031	19,935																																																																											
2032	19,060																																																																											
2033	19,609																																																																											
2034	19,562																																																																											
2035	21,633																																																																											
2036	20,072																																																																											
2037	20,162																																																																											
2038	20,772																																																																											
2039	20,379																																																																											
2040	20,980																																																																											
2041	20,766																																																																											
2042	20,414																																																																											
2043	20,275																																																																											
2044	19,943																																																																											
2045	20,864																																																																											
2046	19,687																																																																											
2047	20,474																																																																											
2048	20,358																																																																											
2049	20,829																																																																											
2050	20,239																																																																											
2051	19,987																																																																											
2052	19,638																																																																											
2053	19,917																																																																											
2054	19,998																																																																											
2055	19,699																																																																											
2056	19,732																																																																											

■維持管理・更新等に係る経費の見込み

【試算結果（長寿命化対策の算出）】

単位:千円

H29(2017)～R8(2026)	10年間 ①	228,654	実績値【H29(2017)～R3(2021)】(下表 131,511) + 対策費推計値【R4(2022)～R8(2026) 5年間】97,143
H29(2017)～R38(2056)	40年間	831,579	①+対策費推計値【R9(2027)～R38(2056) 30年間】602,925

単位:千円

	実績値
H29(2017)	0
H30(2018)	10,706
R1(2019)	30,967
R2(2020)	52,958
R3(2021)	36,880
計	131,511
平均	26,302

表. 維持管理・更新等に係る経費の見込み(橋梁)

単位:千円

	10年間	40年間
	H29(2017)～R8(2026)	H29(2017)～R38(2056)
長寿命化対策	228,654	831,579
単純更新(現行計画)	616,640	2,605,628
効果額	-387,986	-1,774,049

3) 下水道

■個別施設計画の概要

個別施設計画	玉城町下水道ストックマネジメント実施方針 平成 30(2018)年 3 月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
計画期間	100 年【H29(2017)～】																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
対策費	<div style="text-align: center;"> <p>最適シナリオ設定で改築</p> <p>改築需要(百万円)</p> <p>基準年度からの経過年数</p> </div> <p>(2017～2056 抜粋)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">管路施設 目標耐用年数で改築</th> <th colspan="3">ポンプ場施設 目標耐用年数で改築</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>経過年数</th> <th>年度</th> <th>改築事業費 (百万円)</th> <th>経過年数</th> <th>年度</th> <th>改築事業費 (百万円)</th> <th>(百万円)</th> <th>(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0</td><td>2017</td><td></td><td>0</td><td>2017</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>2018</td><td></td><td>1</td><td>2018</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>2019</td><td></td><td>2</td><td>2019</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>2020</td><td></td><td>3</td><td>2020</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>2021</td><td></td><td>4</td><td>2021</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>2022</td><td></td><td>5</td><td>2022</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>2023</td><td></td><td>6</td><td>2023</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>2024</td><td></td><td>7</td><td>2024</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>2025</td><td></td><td>8</td><td>2025</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>2026</td><td></td><td>9</td><td>2026</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>2027</td><td></td><td>10</td><td>2027</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td>2028</td><td></td><td>11</td><td>2028</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>2029</td><td></td><td>12</td><td>2029</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>2030</td><td></td><td>13</td><td>2030</td><td>9</td><td>9</td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>2031</td><td></td><td>14</td><td>2031</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>2032</td><td></td><td>15</td><td>2032</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>16</td><td>2033</td><td></td><td>16</td><td>2033</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td>2034</td><td></td><td>17</td><td>2034</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>18</td><td>2035</td><td></td><td>18</td><td>2035</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td>2036</td><td></td><td>19</td><td>2036</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>20</td><td>2037</td><td></td><td>20</td><td>2037</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td>2038</td><td></td><td>21</td><td>2038</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td>2039</td><td></td><td>22</td><td>2039</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>23</td><td>2040</td><td></td><td>23</td><td>2040</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>24</td><td>2041</td><td></td><td>24</td><td>2041</td><td>37</td><td>37</td><td></td></tr> <tr><td>25</td><td>2042</td><td></td><td>25</td><td>2042</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>26</td><td>2043</td><td></td><td>26</td><td>2043</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>27</td><td>2044</td><td></td><td>27</td><td>2044</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>28</td><td>2045</td><td></td><td>28</td><td>2045</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>29</td><td>2046</td><td></td><td>29</td><td>2046</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>30</td><td>2047</td><td>140</td><td>30</td><td>2047</td><td>0</td><td>140</td><td></td></tr> <tr><td>31</td><td>2048</td><td>140</td><td>31</td><td>2048</td><td>0</td><td>140</td><td></td></tr> <tr><td>32</td><td>2049</td><td>140</td><td>32</td><td>2049</td><td>0</td><td>140</td><td></td></tr> <tr><td>33</td><td>2050</td><td>140</td><td>33</td><td>2050</td><td>0</td><td>140</td><td></td></tr> <tr><td>34</td><td>2051</td><td>140</td><td>34</td><td>2051</td><td>0</td><td>140</td><td></td></tr> <tr><td>35</td><td>2052</td><td>140</td><td>35</td><td>2052</td><td>37</td><td>177</td><td></td></tr> <tr><td>36</td><td>2053</td><td>140</td><td>36</td><td>2053</td><td>0</td><td>140</td><td></td></tr> <tr><td>37</td><td>2054</td><td>140</td><td>37</td><td>2054</td><td>0</td><td>140</td><td></td></tr> <tr><td>38</td><td>2055</td><td>140</td><td>38</td><td>2055</td><td>9</td><td>149</td><td></td></tr> <tr><td>39</td><td>2056</td><td>140</td><td>39</td><td>2056</td><td>0</td><td>140</td><td></td></tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: right;">10年間計</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: right;">30年間計</td> <td>149</td> <td>1,860,000</td> </tr> </tbody> </table>		管路施設 目標耐用年数で改築			ポンプ場施設 目標耐用年数で改築			合計		経過年数	年度	改築事業費 (百万円)	経過年数	年度	改築事業費 (百万円)	(百万円)	(千円)	0	2017		0	2017				1	2018		1	2018				2	2019		2	2019				3	2020		3	2020				4	2021		4	2021				5	2022		5	2022				6	2023		6	2023				7	2024		7	2024				8	2025		8	2025				9	2026		9	2026				10	2027		10	2027	37	37		11	2028		11	2028				12	2029		12	2029				13	2030		13	2030	9	9		14	2031		14	2031				15	2032		15	2032	37	37		16	2033		16	2033	37	37		17	2034		17	2034	37	37		18	2035		18	2035	37	37		19	2036		19	2036	37	37		20	2037		20	2037	37	37		21	2038		21	2038	37	37		22	2039		22	2039	37	37		23	2040		23	2040	37	37		24	2041		24	2041	37	37		25	2042		25	2042				26	2043		26	2043				27	2044		27	2044				28	2045		28	2045				29	2046		29	2046				30	2047	140	30	2047	0	140		31	2048	140	31	2048	0	140		32	2049	140	32	2049	0	140		33	2050	140	33	2050	0	140		34	2051	140	34	2051	0	140		35	2052	140	35	2052	37	177		36	2053	140	36	2053	0	140		37	2054	140	37	2054	0	140		38	2055	140	38	2055	9	149		39	2056	140	39	2056	0	140		10年間計						0		30年間計						149	1,860,000
管路施設 目標耐用年数で改築			ポンプ場施設 目標耐用年数で改築			合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
経過年数	年度	改築事業費 (百万円)	経過年数	年度	改築事業費 (百万円)	(百万円)	(千円)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
0	2017		0	2017																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1	2018		1	2018																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2	2019		2	2019																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3	2020		3	2020																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4	2021		4	2021																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5	2022		5	2022																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6	2023		6	2023																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
7	2024		7	2024																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
8	2025		8	2025																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9	2026		9	2026																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
10	2027		10	2027	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
11	2028		11	2028																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12	2029		12	2029																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
13	2030		13	2030	9	9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
14	2031		14	2031																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15	2032		15	2032	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
16	2033		16	2033	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
17	2034		17	2034	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
18	2035		18	2035	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
19	2036		19	2036	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
20	2037		20	2037	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
21	2038		21	2038	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
22	2039		22	2039	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
23	2040		23	2040	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
24	2041		24	2041	37	37																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
25	2042		25	2042																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
26	2043		26	2043																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
27	2044		27	2044																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
28	2045		28	2045																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
29	2046		29	2046																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
30	2047	140	30	2047	0	140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
31	2048	140	31	2048	0	140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
32	2049	140	32	2049	0	140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
33	2050	140	33	2050	0	140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
34	2051	140	34	2051	0	140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
35	2052	140	35	2052	37	177																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
36	2053	140	36	2053	0	140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
37	2054	140	37	2054	0	140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
38	2055	140	38	2055	9	149																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
39	2056	140	39	2056	0	140																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
10年間計						0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
30年間計						149	1,860,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

■維持管理・更新等に係る経費の見込み

【試算結果（長寿命化対策の算出）】

単位：千円

H29(2017)～R8(2026)	10年間	0	対策費推計値【H29(2017)～R8(2026)】
H29(2017)～R38(2056)	40年間	1,860,000	対策費推計値【H29(2017)～R38(2056)】

表. 維持管理・更新等に係る経費の見込み(下水道)

単位：千円

	10年間	40年間
	H29(2017)～R8(2026)	H29(2017)～R38(2056)
長寿命化対策	0	1,860,000
単純更新(現行計画)	157,148	3,182,066
効果額	-157,148	-1,322,066

4) インフラ施設全体

■維持管理・更新等に係る経費の見込み

インフラ施設全体の維持管理・更新等に係る経費の見込みを以下に示す。

【試算条件】

個別施設計画対象（道路・橋梁・下水道）……………長寿命化対策【前項 1）～3）参照】
 その他施設（上水道・農業集落排水）……………単純更新

【試算結果】

単位: 千円

		10年間	40年間
		H29(2017)～R8(2026)	H29(2017)～R38(2056)
道路	長寿命化対策	619,530	2,866,920
	単純更新(現行計画)	3,857,361	15,429,446
橋梁	長寿命化対策	228,654	831,579
	単純更新(現行計画)	616,640	2,605,628
上水道	長寿命化対策		
	単純更新(現行計画)	5,203,046	17,879,421
下水道	長寿命化対策	0	1,860,000
	単純更新(現行計画)	157,148	3,182,066
農業集落排水	長寿命化対策		
	単純更新(現行計画)	0	741,696
合計	長寿命化対策反映	6,051,230	24,179,616
	単純更新(現行計画)	9,834,195	39,838,257

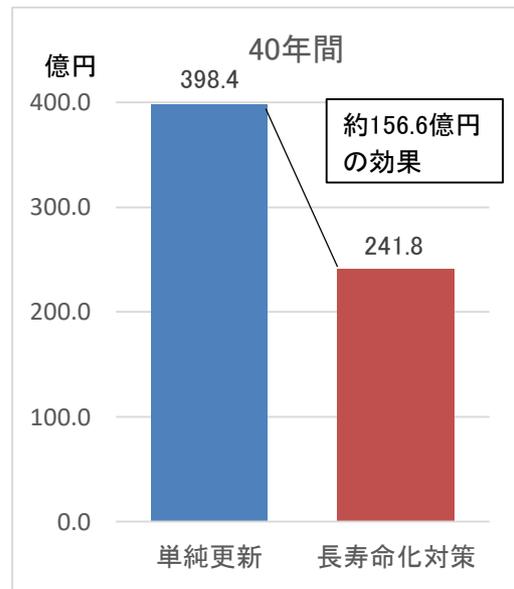
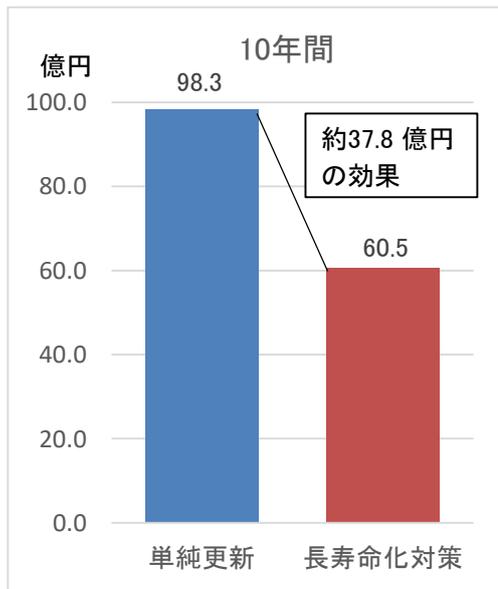
【まとめ】

長寿命化対策により 10 年間で約 37.8 億円、40 年間では約 156.6 億円の効果額。

表. 維持管理・更新等に係る経費の見込み(インフラ系施設)

単位: 千円

	10年間	40年間
	H29(2017)～R8(2026)	H29(2017)～R38(2056)
長寿命化対策反映	6,051,230	24,179,616
単純更新(現行計画)	9,834,195	39,838,257
効果額	-3,782,965	-15,658,641



③公共建築物＋インフラ系施設＜長寿命化対策＞

長寿命化対策により全体（公共建築物及びインフラ系施設）では、10年間で約76.2億円、40年間で223.0億円の効果額。

＜国提出様式＞

■10年間（平成29（2017）年～令和8（2026）年）

単位：千円

		維持管理・修繕 (①)	改修 (②)	更新等 (③)	合計(④) (①+②+③)	財源見込み	耐用年数経過時に単純更新した場合 (⑤)	長寿命化対策等の効果額 (④-⑤)	現在要している経費 (過去5年平均)
普通会計	建築物(a)				9,031,748	※	12,870,338	-3,838,590	547,116
	インフラ施設(b)				848,184		4,474,001	-3,625,817	156,815
	計(a+b)				9,879,932		17,344,339	-7,464,407	703,931
公営事業会計	建築物(c)				166,359		166,359	0	111,771
	インフラ施設(d)				5,203,046		5,360,194	-157,148	205,635
	計(c+d)				5,369,405		5,526,553	-157,148	317,407
建築物合計(a+c)					9,198,108		13,036,697	-3,838,590	658,887
インフラ施設(b+d)					6,051,230		9,834,195	-3,782,965	362,450
合計(a+b+c+d)					15,249,337		22,870,892	-7,621,555	1,021,337

公営事業：病院・上水道・下水道・農業集落排水

【財源見込み】

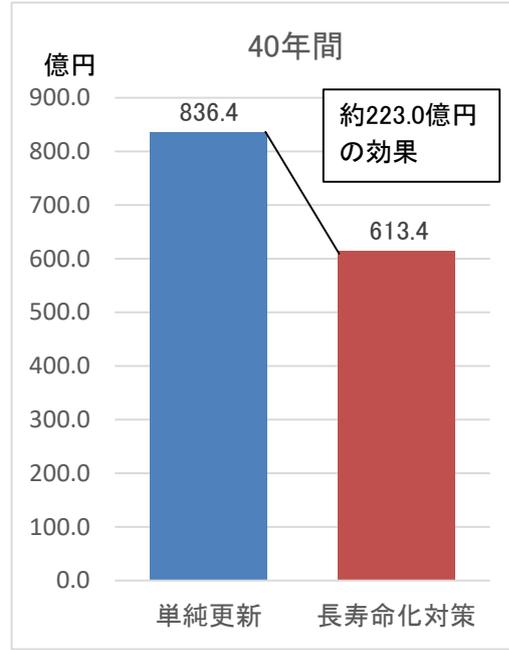
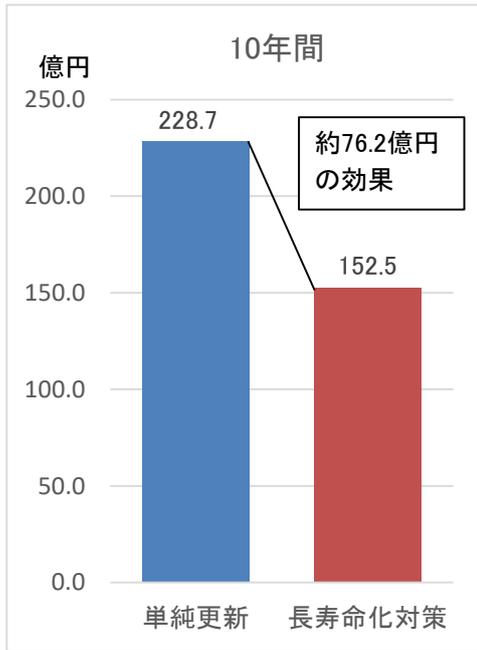
公共施設等の改修や更新等に係る経費の財源については、国・県の補助金・交付金を活用し、また、交付税算入のある有利な地方債の発行等により、財源確保に努めます。また、高額な更新費等が見込まれる施設については、計画的な基金積み立てを実施します。令和3年度で、「公共施設整備基金」を創設しました。

■40年間（平成29（2017）年～令和38（2056）年）

単位：千円

		維持管理・修繕 (①)	改修 (②)	更新等 (③)	合計(④) (①+②+③)	耐用年数経過時に単純更新した場合 (⑤)	長寿命化対策等の効果額 (④-⑤)	現在要している経費 (過去5年平均)
普通会計	建築物(a)				34,953,238	41,595,083	-6,641,845	547,116
	インフラ施設(b)				3,698,499	18,035,074	-14,336,575	156,815
	計(a+b)				38,651,737	59,630,157	-20,978,420	703,931
公営事業会計	建築物(c)				2,205,549	2,205,549	0	111,771
	インフラ施設(d)				20,481,117	21,803,183	-1,322,066	205,635
	計(c+d)				22,686,666	24,008,732	-1,322,066	317,407
建築物合計(a+c)					37,158,787	43,800,632	-6,641,845	658,887
インフラ施設(b+d)					24,179,616	39,838,257	-15,658,641	362,450
合計(a+b+c+d)					61,338,402	83,638,888	-22,300,486	1,021,337

公営事業：病院・上水道・下水道・農業集落排水



第3章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

1 計画期間

- ・公共施設等の計画的な管理運営の推進においては、中長期的な視点が不可欠です。本町の場合、昭和48年（1973）からの約20年間に多くの施設が整備されています。耐用年数を仮に60年とすると今後概ね40年間に公共施設等の更新時期が集中すると想定されます。従って、今後40年間（平成29年度（2017）から40年間）を計画期間とします。なお、本計画については、今後、社会情勢の変化等の変化が生じた場合、必要に応じて見直しを行うこととします。

計画期間

平成29年度（2017）～平成68年度（2056）：40年間

2 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策

（1）取組体制

- ・今後は、本町の保有する公共施設等すべてを一元的に管理し、計画的に更新・統廃合・長寿命化等を進めていくことが必要です。従って、総務課を中心として施設を管理する所管課と調整を図り、公共施設等を総合的かつ計画的に管理していくものとします。
- ・より具体的な検討が必要となった場合は、庁内において随時内容に応じた検討部会等を立ち上げ、検討を図っていくものとします。
- ・地域の公共施設等のあり方を検討していく際は、できる限り町民との対話の場を設けることとします。

（2）情報の管理と共有

- ・公共施設等のマネジメントを適正に推進するには、人件費や修繕費等の維持管理費用、利用状況、歳入・歳出状況等を適宜把握する必要があり、これらの情報を記載した「施設カルテ」を作成します。
- ・「施設カルテ」は、一元的な情報データベースとして活用されるとともに、修繕履歴や建替え等に関する情報を更新していきます。こうして一元化されたデータから施設の利用状況等を把握することにより、利用度、老朽化度等を全庁的な視点で評価します。
- ・また、公共施設等は町民の資産であり、本計画の推進に関して、町民の理解を得ることが極めて重要であることから、積極的な情報公開を進めます。

(1) 公共施設等の老朽化への対応

- 本町は、昭和48年（1973）からの約20年間に多くの施設が整備されており、今後、これらの公共施設等の改修・更新等の費用が増大することが見込まれます。そのため、従来と同様に改修・更新等への投資を継続していくと、町の財政を圧迫し、他の行政サービスに重大な影響を及ぼす可能性が出てくることが予想されます。
- そのため、このような状況を回避するため、改修・更新等にかかる費用を全体的に抑える必要があり、計画的・戦略的な公共施設等の再編成・管理に取り組むことが重要です。

(2) 人口減少・少子高齢化社会への対応

- 本町の将来人口を推計した主なものとして「社人研」と「玉城町人口ビジョン」があり、それぞれの推計値に若干の違いはありますが、基本的に少子高齢化が進むことは共通した予想となっています。そのため、このような人口構成の変化に伴う町民ニーズの変化に対応した、適正な公共施設等の総量規模や配置を検討していく必要があります。
- なお、少子高齢化の進行に伴い、介護・福祉機能へのニーズの増大が予想され、その対応策を重視することが重要ですが、本町は、出生率の向上を図るための子育て支援策等の強化を図ることも重点施策の一つとしており、その対応策を強化することも重要です。

(3) 厳しい財政状況への対応

- 今後、人口の減少に伴い地方税収入等一般財源の減少が予想されることに加えて、高齢者の増加に伴い扶助費等の義務的経費が増加することが予想され、投資的経費等の公共施設等の維持管理のための財源確保が厳しくなることが見込まれます。
- そのため、限られた資源を効果的かつ有効的に活用することが重要であり、公共施設等の統廃合を含め、「選択と集中」による視点で必要な施設の優先順位を付けることが必要です。
- また、民間ノウハウの活用等を含めた事業運営の効率化を図ることも重要です。

4 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

(1) 基本方針

①基本方針

○計画的な長寿命化の推進

- ・日常点検、法定点検を実施し、劣化状況の把握に努めるとともに、点検結果を踏まえた修繕や改修の実施により予防保全に努めます。
- ・建築後 30 年以上経過した施設については、大規模改修の検討を図るとともに、耐震補強が必要な施設については耐震化を推進します。また、長寿命化計画の策定や点検等の強化等により、計画的な維持管理を推進し、施設の長寿命化を図ります。

○施設総量の適正化

- ・著しく老朽化が進んでいますが、町民ニーズ等からみて廃止が難しい施設については、更新や大規模改修等を図ることを基本としますが、周辺施設等の立地状況を踏まえながら、施設の集約化等も検討します。
- ・町民ニーズや上位・関連計画、費用対効果等を踏まえながら、少子高齢化、人口減少、厳しい財政状況等を考慮し、必要なサービス水準を確保しながら施設総量の適正化（縮減）を目指します。

○費用の縮減と平準化

- ・改修・更新費用の縮減と、更新時期の集中化を避けることによる費用の平準化を目指します。

○民間活力の導入

- ・指定管理者制度の導入により、財政負担の軽減と行政サービスの維持・向上を図ります
- ・PPP や PFI 等の手法を活用し、施設の整備や管理・運営における官民の連携を図り、財政負担の軽減と行政サービスの維持・向上を図ります。

(2) 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

①点検・診断等の実施方針

- ・公共施設等の劣化・損傷あるいは損傷等の進行のおそれのある不具合等を発見し、建物や設備が適切な状態にあるのかを把握するため、建築基準法や消防法、その他関係法令に基づく法定点検を定期的に実施します。
- ・法定点検の対象とならない施設についても、法定点検の内容を参考に、これに準ずるような点検を実施します。
- ・点検・診断した結果・記録はデータベース化し、今後のメンテナンスに活用していくことにより、効率的・効果的なマネジメントと PDCA サイクルの実現を図ります。
- ・施設が所在する周辺の町民や施設利用者の声なども参考にします。

②維持管理・修繕・更新等の実施方針

- ・今後も保有する施設に対しては、損傷が発生してから対応する「事後保全型」では、損傷が大きくなりすぎていて多大な費用を要するケースが多いことから、今後は、点検・診断等の正確な分析から、損傷の推移を適切に予測し事故の発生を未然に防ぐ、「予防保全型」の管理を実施します。
- ・指定管理者制度は、利用者に対するサービス向上や競争原理の導入によるコスト縮減等のメリットが期待できるため、存続を図っていく施設については、その導入に努めます。

③安全確保の実施方針

- ・点検・診断結果により、安全上問題のある施設については、費用面、利用状況、優先度等を踏まえて修繕・更新等による安全対策を実施します。
- ・供用が廃止される施設については、安全確保の意味からも、解体・撤去等の対策を速やかに講じます。

④耐震化の実施方針

- ・今後も継続して保有する公共建築物のうち、耐震化が未実施の施設は計画的に耐震化を図ります。
- ・耐震改修の実施に加え、災害時に非構造部材（外装材、窓ガラス、天井材等）の損傷や落下による被害を防止するため、非構造部材の安全対策（落下防止対策等）を進めます。

⑤長寿命化の実施方針

- ・築 30 年以上が経過するとともに、大規模改修されていない公共施設で、今後も保有予定の施設等については、費用面や利用状況を考慮しつつ大規模改修を実施します。
- ・既存の長寿命化計画については、その推進を図るとともに、本計画に準じて継続的に見直しを図ります。
- ・今後新たに策定する長寿命化計画については、本計画における方向性と整合性を図ります。

⑥統合や廃止の推進方針

- ・今後、老朽化が進む公共建築物については、施設の整備状況、利用状況、運営状況、費用の状況等を踏まえ、必要に応じて統合・廃止や規模縮小等を検討します。

⑦ユニバーサルデザイン化の推進方針

- ・公共施設等の改修、更新等を行う際には、社会情勢や市民ニーズの変化を踏まえた上で、利用者の年齢、性別、障がいの有無、国籍等に関わらず、誰もが利用しやすい施設となるようユニバーサルデザイン化に配慮します。

⑧脱炭素化の推進方針

- ・脱炭素化の取り組みとして省エネルギーに配慮した機器や再生可能エネルギー利用設備の導入等を検討します。

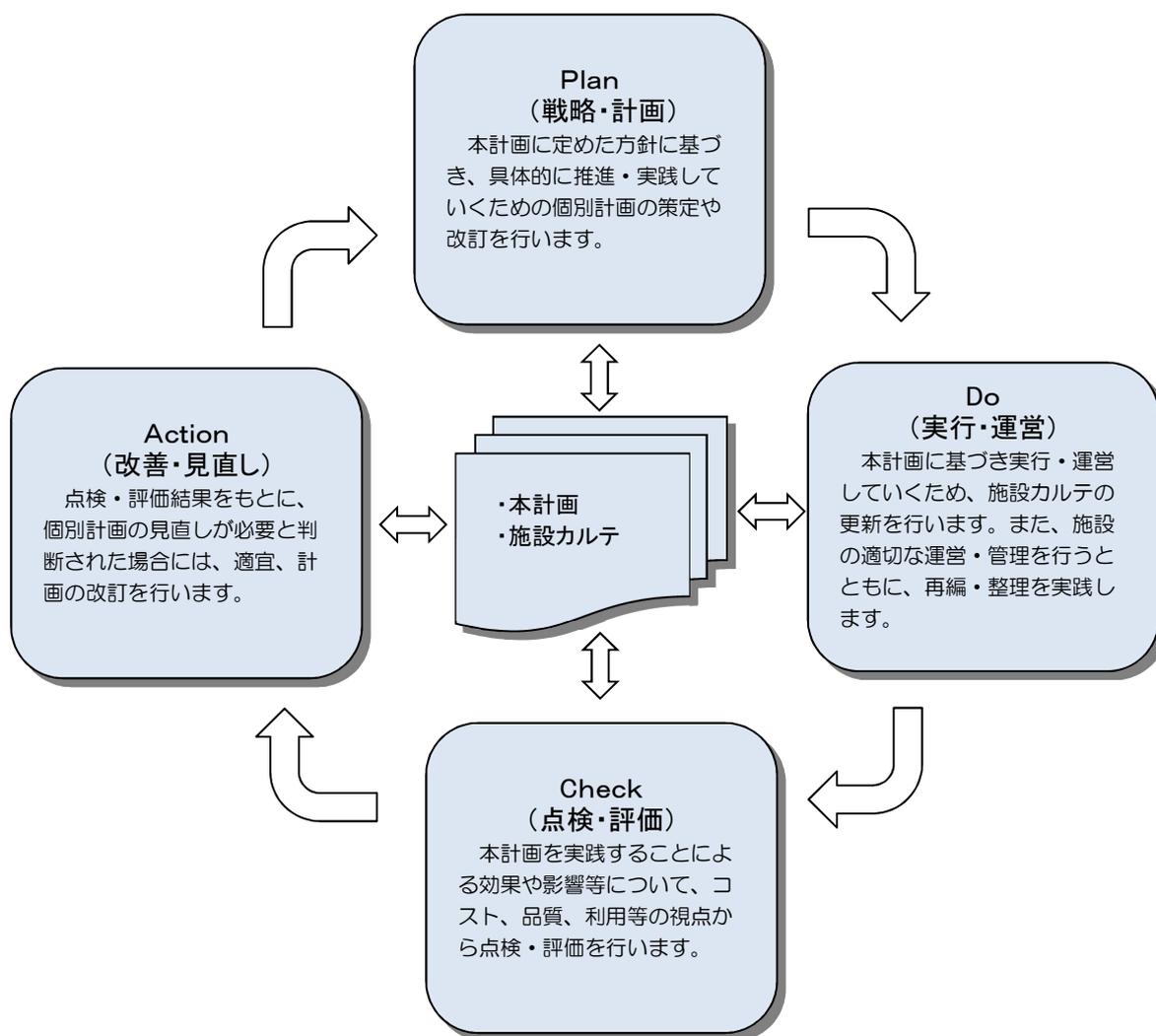
⑨総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

- ・本計画を推進していくため、本町の中で本計画の趣旨を周知するとともに、公共施設等を所管する部署が本計画を踏まえて個別施設計画や長寿命化計画を立案することにより、着実に本計画の実現を図っていきます。
- ・また、着実に実施していくため、本計画についての職員向け研修会等を実施することにより、専門的能力を有する職員を継続的に養成します。

(3) フォローアップの実施方針

- 本計画を着実に進めていくには、PDCA サイクルにより日常業務の中でアセットマネジメントを定着させることが重要となります。
- 下図に示すような、PDCA サイクル《Plan (戦略・計画) -Do (実行・運営) -Check (点検・評価) -Action (改善・見直し)》の運用による進捗管理と、本計画及び資産に関する情報（施設カルテ等）との連関によりフォローアップを実施します。

PDCAサイクルの運用による進捗管理のイメージ



第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

1 公共建築物

(1) 町民文化系施設

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(㎡)	建築年	耐震基準	耐震補強
玉城町中央公民館	直営	指定避難所	1,151.97㎡	昭和60年	新耐震	不要
蚊野茶屋地区学習等供用施設	直営	指定なし	150.00㎡	昭和56年	旧耐震	未実施
新田町地区学習等供用施設	直営	指定なし	160.00㎡	平成2年	新耐震	不要
長更地区学習等供用施設	直営	指定なし	138.00㎡	昭和61年	新耐震	不要
下田辺地区学習等供用施設	直営	指定なし	137.00㎡	昭和59年	新耐震	不要
朝久田地区学習等供用施設	直営	指定なし	130.00㎡	昭和53年	旧耐震	未実施
合計	6 施設		1,866.97㎡			

(施設概要)

- ・町民文化系施設は、「玉城町中央公民館」、及び、「地区学習等供用施設」が5施設の計6施設あります。
- ・「玉城町中央公民館」は、指定避難所となっています。

(施設の問題点)

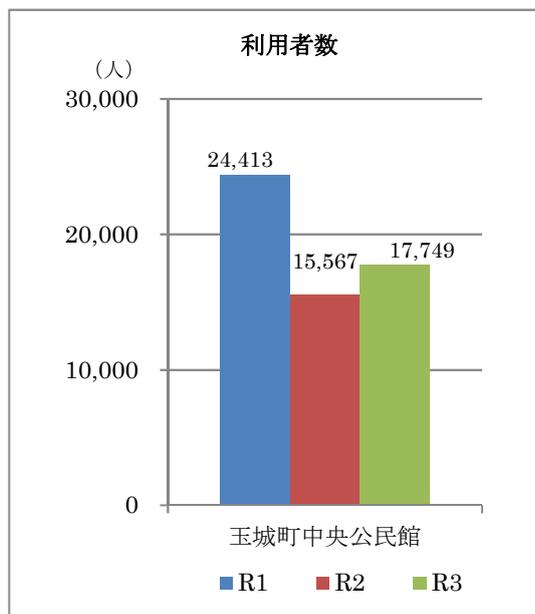
- ・「玉城町中央公民館」は、施設の老朽化によって年々維持管理費が増加しています。
- ・「地区学習等供用施設」は、旧耐震基準で耐震改修が未実施の施設もあります。

(点検・修繕の方法)

- ・「玉城町中央公民館」は、職員により点検を行っています。修繕は業者に依頼しています。また、法定点検については業者に委託しています。
- ・「地区学習等供用施設」は、自治区で使用しているため、区が点検し修繕は業者に依頼しています。

(利用者数)

- ・「玉城町中央公民館」の利用者数は、年間約25,000人～約45,000人で推移していましたが、新型コロナウイルスの影響により、令和3年度では、17,700人程度まで減少しました。



■町民文化系施設位置図



②今後の方針

- 「玉城町中央公民館」については、生涯学習の拠点施設としての機能を強化するとともに、将来に向けて他の施設も含めた複合化を図っていきます。そのため、施設の改修を、令和4年度から令和5年度にかけて実施します。なお、空調機器の更新につき、省エネや再エネ利用、脱炭素化の推進をはかります。また、エレベーター等を設置することにより、完全なバリアフリー化を実現します。長寿命化を意識した取り組みを推進することで、持続可能なまちづくりと地域活性化を目指します。
- 「地区学習等供用施設」は、今後とも適正な維持管理により存続を図っていきます。耐震改修が未実施の施設については、計画的に耐震化を図っていきます。また、自治区などが自主的に管理運営する制度について検討します。

(2) 社会教育系施設

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(m ²)	建築年	耐震基準	耐震補強
村山龍平記念館	直営	指定なし	678.00m ²	昭和58年	新耐震	不要
旧田丸城三の丸御殿奥書院	直営	指定なし	129.77m ²	平成3年	—	—
玄甲舎	直営	指定なし	295.49m ²	弘化4年	—	—
合計	3施設		1103.26m ²			

(施設概要)

- 社会教育系施設は、「村山龍平記念館」、「旧田丸城三の丸御殿奥書院」、「玄甲舎」の計 3 施設あります。
- 「村山龍平記念館」は 1 階事務室、図書館、2 階展示室となっています。令和 4 年度に、主に 1 階部分の内装改修を行いました。
- 「旧田丸城三の丸御殿奥書院」は利用者からの要請があった時に利用されています。
- 「玄甲舎」は、機能の充実を図っていくため、平成 29 年度から令和元年度にかけて、修復工事を行いました。

(施設の問題点)

- 「玄甲舎」は大雨時に雨漏りが発生しています。

(点検・修繕の方法)

- 「村山龍平記念館」、「旧田丸城三の丸御殿奥書院」は、職員により点検を行っています。修繕は業者に依頼しています。また、法定点検については業者に委託しています。

(利用者数)

- 「村山龍平記念館」の利用者数は年間約 10,000 人で推移しています。

■社会教育系施設位置図



②今後の方針

- ・ 3施設とも、今後とも適正な維持管理により存続を図っていきます。

(3) スポーツ・リクリエーション系施設

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(㎡)	棟名称	建築年	耐震基準	耐震補強
玉城町体育センター	直営	指定なし	1338.52㎡	体育館	昭和61年	新耐震	不要
				スポーツトレーニングルーム	平成22年		
玉城町屋内体育館	直営	指定なし	845.90㎡	体育館	昭和50年	旧耐震	未実施
玉城町営水泳プール	直営	指定なし	130.73㎡	脱衣場・機械室	昭和48年	旧耐震	未実施
お城広場	直営	指定なし	47.00㎡	便所兼器具庫	平成4年	新耐震	不要
アスパア玉城	直営及び	指定なし	1,660.00㎡	農産物処理加工施設 (手作り工房)	平成11年	新耐震	不要
				ふれあい施設	平成8年		
	民間		農産物処理加工施設 (ふるさと味工房アグリ)	平成9年			
地域運営組織事務所	民間	指定なし	84.00㎡	事務所	平成30年	新耐震	不要
七十二候	民間	指定なし	98.00㎡	集客交流施設	令和1年	新耐震	不要
(JR田丸駅)	(直営)	(指定なし)	—	(集客交流施設)	(令和5年)	新耐震	不要
合計	7施設		4204.15㎡				

(施設概要)

- スポーツ・リクリエーション系施設は、「玉城町体育センター」、「玉城町屋内体育館」、「玉城町営水泳プール」、「お城広場」、「アスパア玉城」、「地域運営組織事務所」、「七十二候」の計7施設あります。なお、JR田丸駅の老朽化(旧耐震)による駅舎の改修に伴い、集客交流施設を併設する計画をしています。
- 「アスパア玉城」の運営形態は直営及び民間であり、また農産物処理加工施設には物産販売、食事処があります。
- 「地域運営組織事務所」及び「七十二候」の運営形態は民間です。「地域運営組織事務所」は、「玄甲舎」の管理事務所を兼ねています。また、「七十二候」はカフェスタイルの店舗となります。

(施設の問題点)

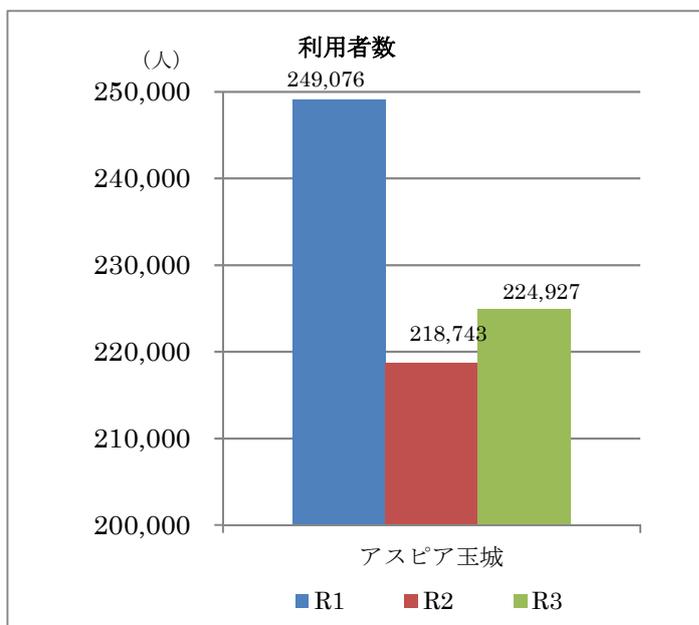
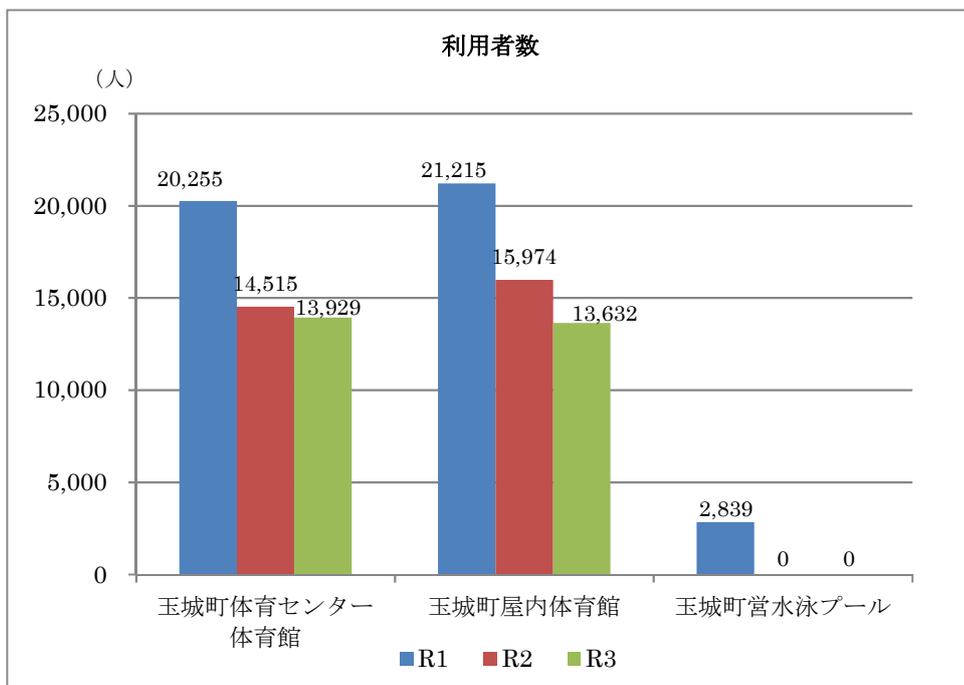
- 「玉城町体育センター」は、台風等の大雨時に雨漏りが発生しています。
- 「玉城町屋内体育館」は、旧耐震基準で、耐震改修が未実施です。
- 「玉城町営水泳プール」は、建築年も古く、施設の老朽化が進んでいます。
- 「アスパア玉城」は、施設が拡充されてきましたが類似施設が近くにあるため、需要が低下しています。

(点検・修繕の方法)

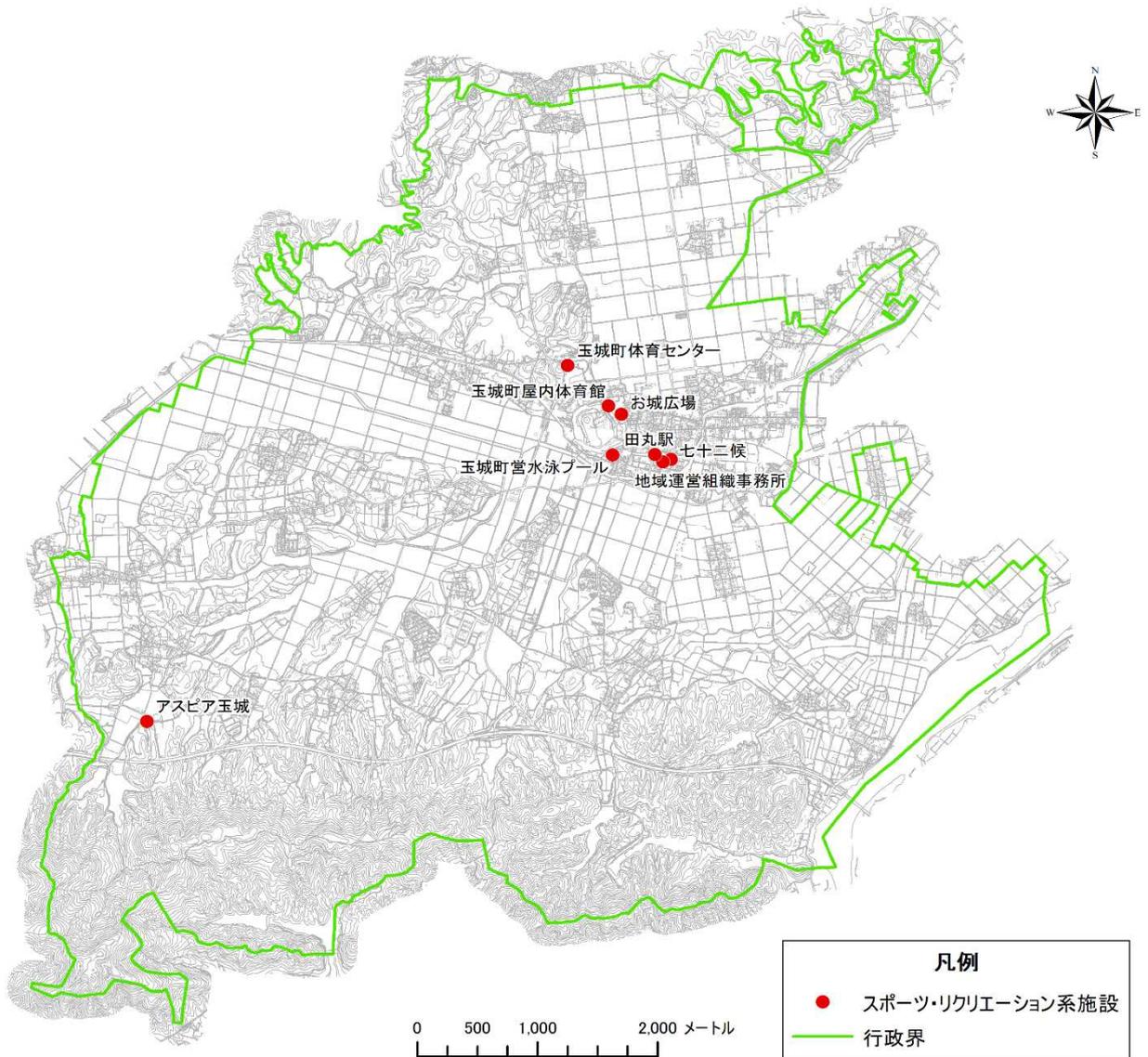
- 「玉城町体育センター体育館」、「玉城町屋内体育館」は、職員により点検を行っています。修繕は業者に依頼しています。また、法定点検については業者に委託しています。
- 「玉城町営水泳プール」は、職員により点検を行っています。修繕は職員及び業者等に依頼しています。
- 「お城広場」は、職員により維持管理を実施しています。
- 「アスパア玉城ふれあいの館・ふるさと味工房アグリ・手作り工房」は、保守点検、法定点検、修繕は業者に依頼しています。

(利用者数)

- 「玉城町体育センター」の利用者数は、令和3年度で13,929人であり、コロナ禍の影響により、近年減少傾向にあります。
- 「玉城町屋内体育館」の利用者数は、年間15,000人前後で推移しています。
- 「玉城町営水泳プール」の利用者数は、年間約3,000人前後で推移していましたが、コロナ禍の影響により、近年は利用を中止しております。
- 「アスピア玉城」の利用者数は、年間220,000人前後で推移しています。



■スポーツ・リクリエーション系施設位置図



②今後の方針

- 「玉城町体育センター」は、一部施設の老朽化がみられ、施設の改修・建替えを検討中です。子どもや高齢者、障がい者、誰もが利用しやすい施設となるように検討するとともに、新体育館の建設構想を進めます。
- 「玉城町屋内体育館」は老朽化し、耐震性にも問題があることから、「玉城町体育センター」の完成によって取壊す予定です。
- 「玉城町営水泳プール」は、施設の老朽化が進んでおり、適切な施設の補修を行い、長寿命化を図っていきます。なお、令和5年度で、プール管理棟の改修を行います。
- 「お城広場」は、今後とも適正な維持管理により存続を図っていきます。令和3年度で、グラウンドの改修を行いました。
- 「アスピア玉城」は、長寿命化計画に基づき、施設の長寿命化を図っていくとともに、機能の強化を図っていきます。
- 存続を図っていく施設については、施設のサービス向上、経費の縮減を図るため、指定管理者制度の導入に努めます。
- 令和5年度に、JR 田丸駅（旧耐震）を改修し、集客交流施設を開設します。

(4) 学校教育系施設

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(m ²)	棟名称	建築年	耐震基準	耐震補強
外城田小学校	直営	指定避難所	4,212.00m ²	校舎	昭和61年	新耐震	不要
				講堂兼体育館	昭和62年	新耐震	不要
田丸小学校	直営	指定避難所	5,553.00m ²	校舎	平成3年	新耐震	不要
				講堂兼体育館	平成5年	新耐震	不要
有田小学校	直営	指定避難所	3,618.00m ²	校舎	昭和55年	旧耐震	実施済
				講堂兼体育館	平成4年	新耐震	不要
下外城田小学校	直営	指定避難所	3,473.00m ²	校舎	昭和58年	新耐震	不要
				講堂兼体育館	平成3年	新耐震	不要
玉城中学校	直営	指定なし	7,080.00m ²	校舎	昭和39年	旧耐震	実施済
				講堂兼体育館	平成8年	新耐震	不要
合計		5 施設	23,936.00m ²				

(施設概要)

- ・学校教育系施設は、「小学校」4校、「中学校」1校の計5施設あります。
- ・小学校は、4校とも指定避難所となっています。
- ・小中学校は、すべて新耐震基準または耐震改修済です。

(施設の問題点)

- ・小中学校とも、台風等の大雨時に雨漏りが発生しています。

(点検・修繕の方法)

- ・小中学校とも、職員により点検を行っています。修繕は業者に依頼しています。また、法定点検については業者に委託しています。

(児童・生徒数)

- ・少子化により今後10年間で児童・生徒数は減少する見込みです。

■学校教育系施設位置図



②今後の方針

- 学校教育施設は、今後の少子化に伴う児童・生徒数の減少に留意しつつ今後とも適正な維持管理による長寿命化、教育環境の充実を図っていきます。
- 令和3年度で、田丸小学校講堂の空調機器更新工事、及び有田小学校で、講堂の屋根等改修工事を実施、令和4年度では、田丸小学校の校舎の改修工事を行いました。
- 令和5年度でから、玉城中学校の校舎改修工事を予定しています。

(5) 子育て支援施設

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(m ²)	建築年	耐震基準	耐震補強
田丸保育所	直営	指定なし	1,413.00m ²	昭和54年	旧耐震	実施済
外城田保育所	直営	指定なし	1,330.00m ²	昭和52年	旧耐震	実施済
				~		
				平成15年	新耐震	不要
有田保育所	直営	指定なし	890.00m ²	昭和63年	新耐震	不要
下外城田保育所	直営	指定なし	811.00m ²	昭和61年	新耐震	不要
梅がおか児童館	直営	指定なし	232.00m ²	平成17年	新耐震	不要
さくら児童館	直営	指定なし	381.00m ²	平成15年	新耐震	不要
いなほの郷児童クラブ室	直営	指定なし	193.00m ²	平成20年	新耐震	不要
				~		
				令和2年	新耐震	不要
つつじが丘児童クラブ室	直営	指定なし	160.00m ²	平成29年	新耐震	不要
合計	8施設		5410.00m ²			

(施設概要)

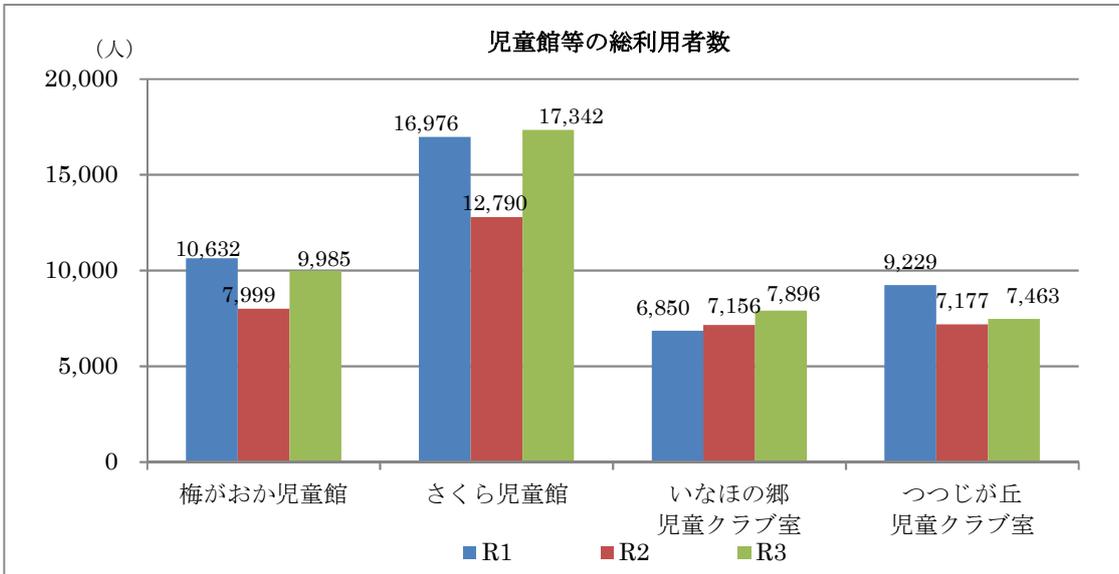
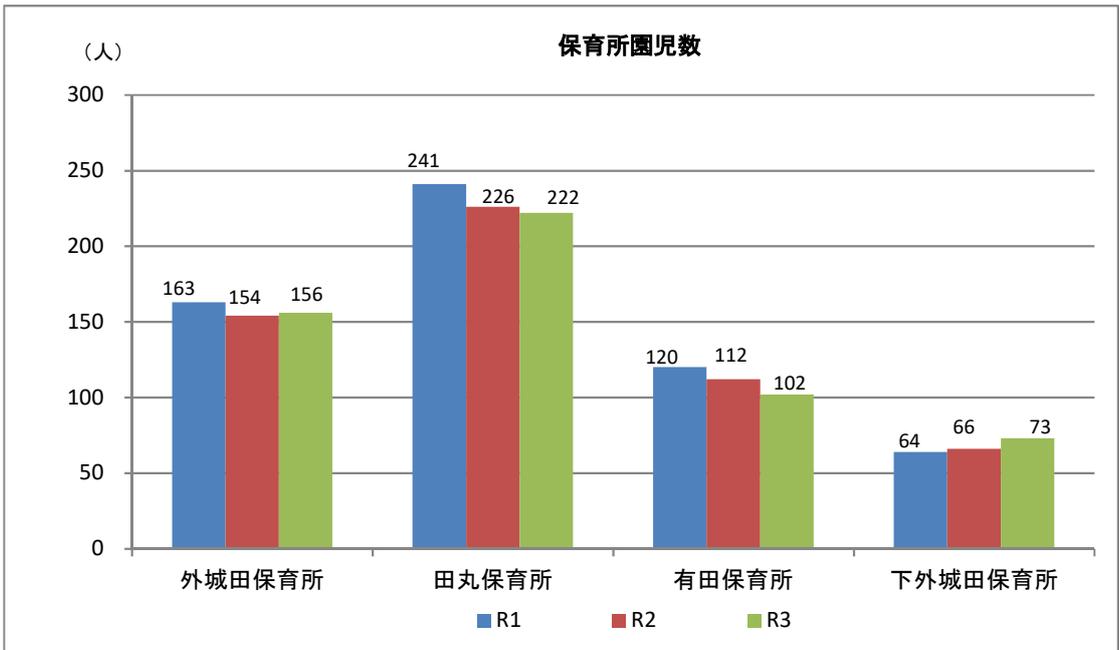
- ・子育て支援系施設は、「保育所」4園、「児童館等」4館の計8施設あります。
- ・「保育所」、「児童館等」は、すべて新耐震基準または耐震改修済です。

(点検・修繕の方法)

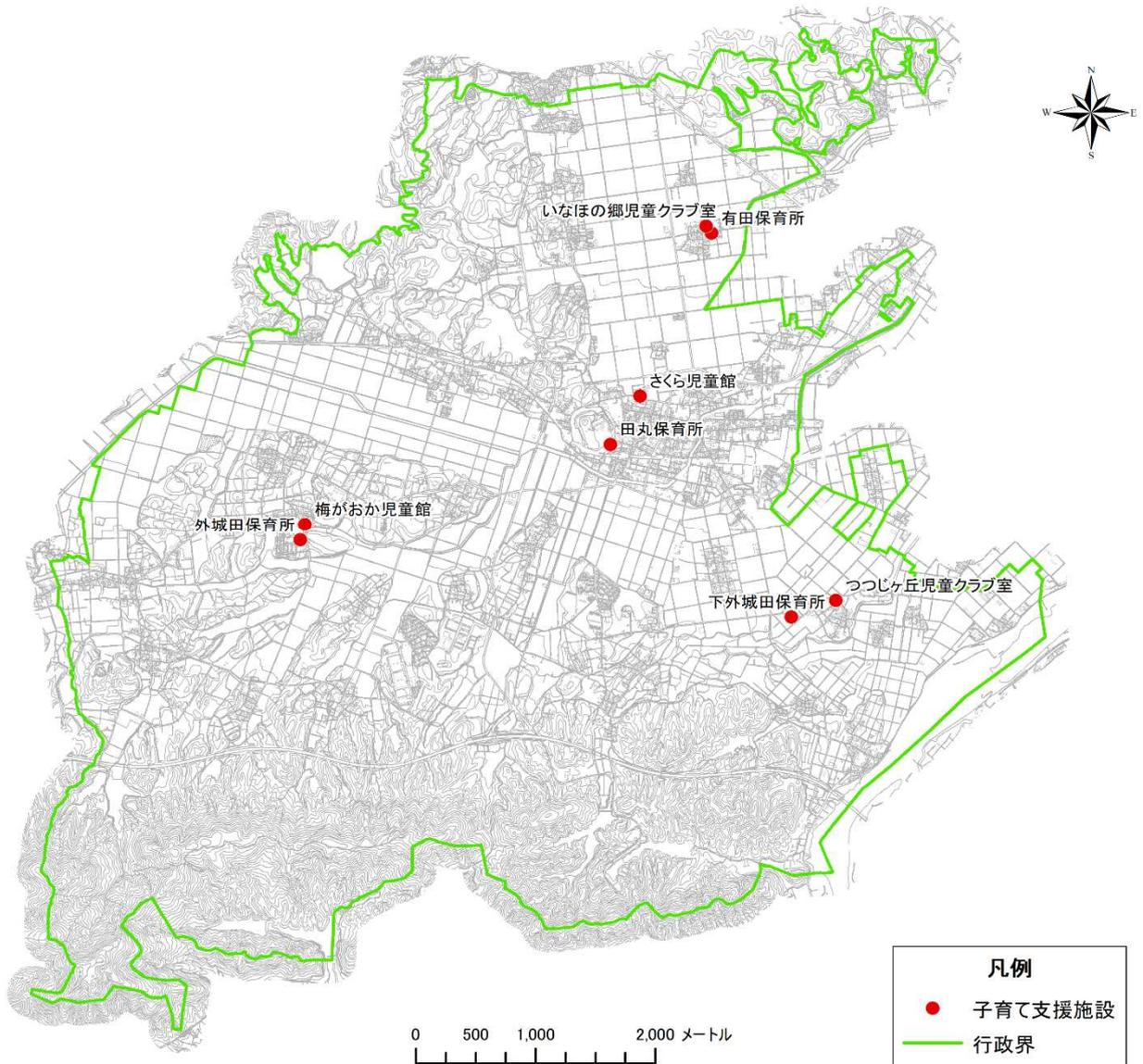
- ・「児童館等」は、一部、職員により実施していますが、大半は法定点検や業者委託（長期契約）しています。

(園児数・利用者数)

- ・「外城田保育所」、「田丸保育所」、「有田保育所」、「下外城田保育所」の園児数は、令和3年度で、それぞれ156人、222人、102人、73人となり、少子化の波は止まらず、全体でも減少傾向にあります。
- ・「梅がおか児童館」、「さくら児童館」、「いなほの郷児童クラブ室」、「つつじが丘児童クラブ室」の総利用者数は、令和3年度でそれぞれ9,985人、17,342人、7,896人、7,463人となり、「さくら児童館」の総利用者数が最も多くなっています。ここ数年間の児童館利用者数、児童クラブ利用者数は、コロナ禍で減少傾向でありましたが、令和3年度では、コロナ前の利用者数に戻つつあります。



■子育て支援施設位置図



②今後の方針

- 子育て支援系施設は、今後とも適正な維持管理により長寿命化を図っていきます。「保育所」については、児童数の変化など保育需要の動向を踏まえながら施設整備を検討していきます。
- 令和元年度で、いなほの郷児童クラブ室の増築工事を行いました。

(6) 保健・福祉施設

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(m ²)	棟名称	建築年	耐震基準	耐震補強
玉城町保健福祉会館	直営	指定緊急避難場所、 指定避難所	2,247.47m ²	保健福祉会館	平成9年	新耐震	不要
玉城町ふれあいホール	直営	指定緊急避難場所、 指定避難所	870.57m ²	ふれあいホール	平成9年	新耐震	不要
玉城町介護老人保健施設 ケアハイツ玉城	直営	指定なし	1,907.17m ²	老人福祉施設	平成2年	新耐震	不要
				訪問看護ステーション	平成12年		
				リハビリ室	平成17年		
合計	3 施設		5,025.21m ²				

(施設概要)

- ・保健・福祉施設は、「玉城町保健福祉会館」、「玉城町ふれあいホール」、「ケアハイツ玉城」の3施設あります。
- ・「玉城町保健福祉会館」は地域包括支援室・社会福祉協議会を併設しています。
- ・「玉城町保健福祉会館」について、超高齢社会となり、町が介入している介護予防教室の事業量が多く、同時に全体の使用量に占める割合も高くなっている状況です。
- ・「玉城町保健福祉会館」、「玉城町ふれあいホール」は、指定緊急避難所となっています。
- ・保健・福祉施設は、すべて新耐震基準です。

(施設の問題点)

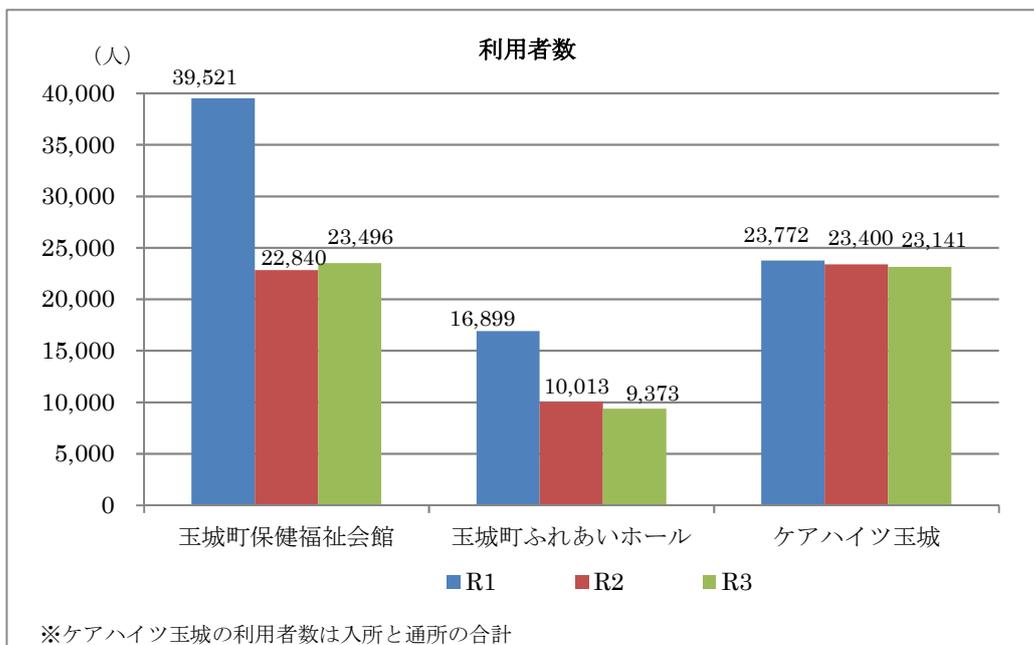
- ・「玉城町保健福祉会館」は、構造体には問題ありませんが、経年的に設備関係（特に空調）の修繕の回数が増えてきています。また、対応の部品の調達も困難になってきています。
- ・「ケアハイツ玉城」は、平成23年度に施設改修工事を行っており、大きな問題はありません。

(点検・修繕の方法)

- ・「玉城町保健福祉会館」は、一部、職員により実施していますが、大半は法定点検や業者委託（長期契約）しています。
- ・「ケアハイツ玉城」は、修繕は業者に依頼しています。また、法定点検については業者に委託しています。

(利用者数)

- ・「玉城町保健福祉会館」の利用者数は、令和3年度は23,496人であり、コロナ禍の影響により減少傾向にあります。
- ・「玉城町ふれあいホール」の利用者数は、コロナ禍の影響により近年は年間約10,000人前後で推移しています。
- ・「ケアハイツ玉城」の施設利用者については、令和3年度は23,141人であり、満床に近い状態です。



■保健・福祉施設位置図



②今後の方針

- 「玉城町保健福祉会館」は、災害時などの役場二次機能や指定避難所として、福祉拠点施設として、今後とも適正な維持管理により存続を図っていきます。施設の長寿命化を図るため、空調機・ボイラー・浴槽などの大規模設備改修をはじめ、照明のLED化を進めていきます。
- 令和3年度から4年度にかけて、保健福祉会館の空調設備の改修を行いました。また、ふれあいホールの空調設備の改修も、令和4年度から取りかかっています。
- 「ケアハイツ玉城」は、今後とも適正な維持管理により存続を図っていきます。また、令和4年度で、エレベーターの改修を行いました。

(7) 行政系施設

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(m ²)	建築年	耐震基準	耐震補強
玉城町役場	直営	指定なし	3,084.00m ²	昭和57年	新耐震	不要
伊勢市消防署玉城出張所	直営	指定なし	761.95m ²	令和3年	新耐震	不要
旧伊勢市消防署玉城出張所	直営	指定なし	227.00m ²	昭和56年	旧耐震	未実施
消防団第1分団車庫	直営	指定なし	139.91m ²	昭和56年	旧耐震	未実施
消防団第2分団車庫	直営	指定なし	16.00m ²	平成15年	新耐震	不要
消防団第3分団車庫	直営	指定なし	59.00m ²	昭和58年	新耐震	不要
消防団第4分団車庫	直営	指定なし	33.00m ²	平成15年	新耐震	不要
合計	7施設		4,320.86m ²			

(施設概要)

- 行政系施設は、「玉城町役場」、「伊勢市消防署玉城出張所」、「消防団車庫」が4施設の計6施設あります。
- 「消防団第1分団車庫」は旧耐震基準で、耐震改修が未実施となっています。

(施設の問題点)

- 防災倉庫等の施設や資機材が老朽化してきており、改築・更新を行う必要があります。

(点検・修繕の方法)

- 各施設とも、職員により点検を行っています。修繕は業者に依頼しています。

■行政系施設位置図



②今後の方針

- ・「玉城町役場」は、今後とも適正な維持管理により長寿命化を図っていきます。
- ・「消防団第2分団車庫」、「消防団第3分団車庫」、「消防団第4分団車庫」は、今後とも適正な維持管理により存続を図っていきます。
- ・「伊勢市消防署玉城出張所」は、令和3年度で移転新築を完了しました。
- ・「旧伊勢市消防署玉城出張所」の跡地については、令和5年度で防災備蓄倉庫への改修を予定しています。

(8) 公営住宅

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(m ²)	棟名称	建築年	耐震基準	耐震補強
城東団地	直営	指定なし	5,291.27m ²	第2城東団地	平成11年	新耐震	不要
				城東団地(第1棟)	昭和53年	旧耐震	不要
				城東団地(第2棟)			
合計	1 施設		5,291.27m ²				

(施設概要)

- ・公営住宅は、城東団地として「第2城東団地」、「城東団地(第1棟)」、「城東団地(第2棟)」があります。
- ・「第2城東団地」は新耐震基準ですが、「城東団地(第1棟)」、「城東団地(第2棟)」は旧耐震基準です。

(施設の問題点)

- ・「第2城東団地」は、外観の汚れが目立ちますが使用には問題ありません。
- ・「城東団地(第1棟)」、「城東団地(第2棟)」は建築後約40年経過し、建物及び付帯施設の老朽化が著しい状況にあります。
- ・「城東団地(第1棟)」、「城東団地(第2棟)」では駐車場の舗装の劣化が目立ちます。

(点検・修繕の方法)

- ・各団地とも点検・修繕は業者に依頼しています。

(利用状況)

	R1			R2			R3		
	入居戸数	管理戸数	政策空家	入居戸数	管理戸数	政策空家	入居戸数	管理戸数	政策空家
第2城東団地	19	20	—	20	20	—	18	20	—
城東団地(第1棟)	29	32	—	26	32	—	26	32	—
城東団地(第2棟)	31	32	—	28	32	—	28	32	—

■ 公営住宅位置図



② 今後の方針

- 「第2城東団地」は今後とも適正な維持管理により長寿命化を図っていきますが、適正な規模・必要性を今後検討していきます。
- 長寿命化にあたっては、高齢者が住みやすい住戸へ改善するなど、機能性や耐久性の向上を図るために適正な施設の改善や維持管理を実施し、町営住宅の長期活用に努めます。
- 「城東団地（第1棟）」、「城東団地（第2棟）」は老朽化が著しく、今後施設の見直し等検討する必要があります。令和4年度から、4階部分を政策空家としています。

(9) その他

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(m ²)	建築年	耐震基準	耐震補強
田丸排水処理場	直営	指定なし	27.56m ²	昭和56年	旧耐震	未実施
旧夢工房たまき	直営	指定なし	104.00m ²	平成7年	新耐震	不要
田丸城址便所	直営	指定なし	32.09m ²	平成6年	新耐震	不要
合計	3 施設		163.65m ²			

(施設概要)

- ・その他施設は、「田丸排水処理場」、「旧夢工房たまき」、「田丸城址便所」の3施設があります。

(点検・修繕の方法)

- ・「田丸排水処理場」、「旧夢工房たまき」、「田丸城址便所」は、職員により点検を行っています。修繕は業者に依頼しています。

■その他施設位置図



②今後の方針

- ・「田丸排水処理場」「旧夢工房たまき」については、今後、処分（取壊し）を検討していきます。

(10) 医療施設（玉城病院）

①施設の現状

施設名	運営形態	避難所	延床面積(m ²)	建築年	耐震基準	耐震補強
玉城町国民健康保険 玉城病院	直営	指定なし	4,164.14m ²	平成17年	新耐震	不要
合計	1 施設		4,164.14m ²			

(施設概要)

- ・医療施設は、「玉城病院」があります。
- ・「玉城病院」は、新耐震基準です。

(施設の問題点)

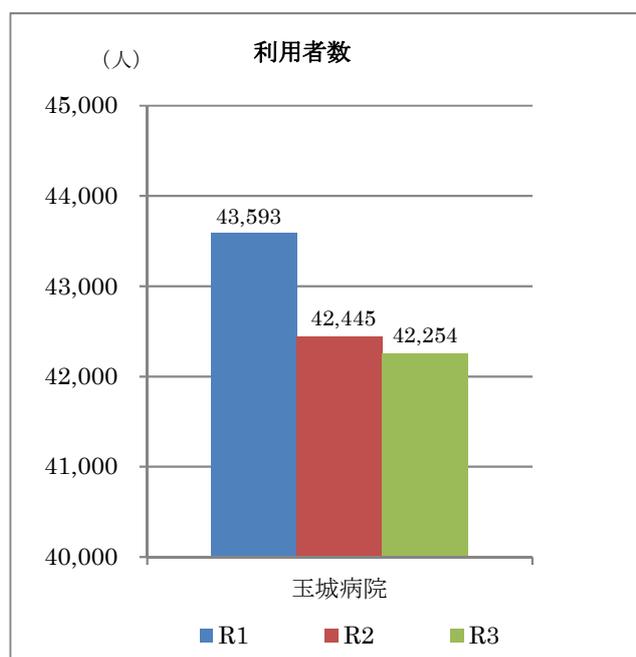
- ・「玉城病院」は、建築から約15年で、修繕等あるものの大きな問題はありません。

(点検・修繕の方法)

- ・修繕は業者に依頼しています。また、法定点検については業者に委託しています。

(利用状況)

- ・病床利用については、効率的に利用されている状況です。
- ・利用者数については、令和3年度は42,254人となっています。



②今後の方針

- ・「玉城病院」は、今後とも適正な維持管理により存続を図っていきます。
- ・経営の効率化を図るために、民間委託可能な部門の委託化を実施していきます。

■医療施設位置図



2 インフラ系施設

(1) 道路・橋梁

①施設の現状

種別		平成28(2016)年度 総合管理計画	令和4(2022)年度 総合管理計画	増減	備考	
道路	一般道路	延長(m)	237,293	241,003	3,710	
		面積(m ²)	1,199,060	1,444,008	244,948	
	自転車歩行者道	延長(m)	16,153	16,035	-118	
		面積(m ²)	55,726	56,227	501	
橋梁	橋数(橋)	167	168	1	※1	
	延長(m)	1,071	1,092	21.5		
	面積(m ²)	5,919	5,987	68		

※1：過去の既設橋梁を計上（R1（2019）天谷橋 宮古地内にて発見）

(施設概要)

- ・一般道路の延長は約241km、自転車歩行者道の延長は約16kmとなっています。
- ・橋梁の延長は約1kmとなっています。

②今後の方針

<道路>

- ・現状の道路環境における課題を把握します。対策の目的を定め、最も効果的かつ効率的な工法により道路改良および維持修繕に努めます。
- ・道路の計画的な舗装修繕を実施し、道路の適切な維持管理水準を確保します。
- ・通学路の歩道整備を推進するとともに、通行帯の明示、バリアフリー対策等による安全な歩行空間の確保に努めます。
- ・町全体の自然環境保全意識の高揚を図るため、住民や事業者に対して身近な道路などの環境美化活動への積極的な参加を呼びかけます。

<橋梁>

- ・道路橋の老朽化に対応するため、橋梁長寿命化修繕計画（令和4年策定）に基づき、予防保全的な修繕を実施し、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

(2) 上水道施設

①施設の現状

<公共建築物>

施設名	運営形態	避難所	延床面積等(m ²)	棟名称	建築年	耐震基準	耐震補強
山岡水源地	直営	指定なし	476.00m ²	管理棟	昭和51年	旧耐震	不要
			1池	浄水池	昭和51年	水道法	未実施
			109.93m ²	倉庫	昭和53年	旧耐震	未実施
山神加圧ポンプ場	直営	指定なし	84.00m ²	ポンプ室	昭和54年	旧耐震	不要
			2池	浄水池	昭和54年	水道法	未実施
中央山岡配水池	直営	指定なし	2池	岩出1号配水池	昭和51年	水道法	不要
				岩出2号配水池	平成5年		
山神配水池	直営	指定なし	2池	山神1号配水池	昭和54年	水道法	不要
				山神2号配水池	平成17年		
大仏山配水池	直営	指定なし	1池	大仏山配水池	昭和63年	水道法	未実施
合計	5施設		669.93m ²				

<インフラ系施設>

	種別		平成28(2016)年度 総合管理計画	令和4(2022)年度 総合管理計画	増減	備考
上水道施設	管路	延長(m)	179,666	193,377	13,711	

(施設概要)

- ・上水道施設としては、「山岡水源地」、「山神加圧ポンプ場」、「中央山岡配水池（岩出）」、「山神配水池」、「大仏山配水池」の計5施設あります。
- ・上水道各施設は、水道法、指針等に基づき耐震診断を実施しました。
- ・管路延長は約190kmとなっています。

(施設の問題点)

- ・平成21年度に各施設の耐震診断を実施しました。「山岡水源地浄水池」、「山神加圧ポンプ場浄水池」、「大仏山配水池」において、耐震補強が必要と診断されましたが、補強工事が未実施です。

(点検・修繕の方法)

- ・「山岡水源地」、「山神加圧ポンプ場」の点検・修繕は業者に委託しています。

■上水道施設位置図



②今後の方針

- 各施設とも、適正な維持管理により存続を図っていきませんが、耐震改修が未実施の施設は耐震化を図りながら存続を図っていきます。
- 老朽管の計画的な更新と耐震化を図るために、管路施設の長寿命化計画及び耐震化計画を策定します。基幹配水管の耐震化を進めます。
- 水道事業の効率化を図るため、水源地運転管理業務の全面委託化、水道事業の維持管理業務の全面委託化について検討します。

(3) 下水道施設

①施設の現状

<公共建築物>

施設名	運営形態	避難所	延床面積(m ²)	棟名称	建築年	耐震基準	耐震補強
宮古処理場	直営	指定なし	196.00m ²	汚水処理施設	平成12年	新耐震	不要
岩出・中角処理場	直営	指定なし	168.00m ²	汚水処理施設	平成17年	新耐震	不要
三郷・昼田処理場	直営	指定なし	196.79m ²	汚水処理施設	平成21年	新耐震	不要
玉城浄化センター	直営	指定なし	109.00m ²	管理棟	平成15年	新耐震	不要
			144.00m ²	汚泥処理棟	平成15年	新耐震	不要
合計	4施設		813.79m ²				

<インフラ系施設>

	種別		平成28(2016)年度 総合管理計画	令和4(2022)年度 総合管理計画	増減	備考
		延長(m)				
下水道施設	管路	延長(m)	119,896	130,268	10,372	
農業集落排水	管路	延長(m)	16,195	16,340	145	
(下水道施設+農業集落排水)		延長(m)	136,091	146,608	10,517	

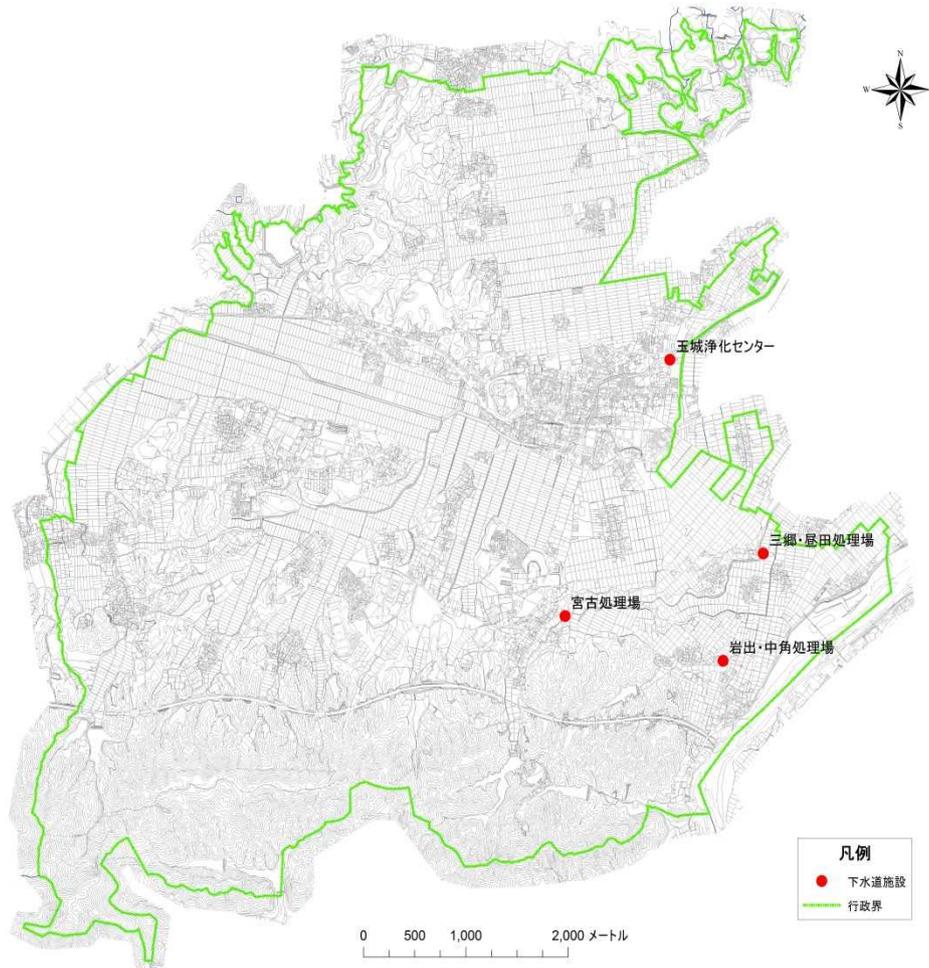
(施設概要)

- 下水道施設は、「玉城浄化センター」及び農業集落排水処理施設として、「宮古処理場」、「岩出・中角処理場」、「三郷・昼田処理場」の3施設、計4施設があります。
- 下水道施設はすべて新耐震基準です。
- 管路延長は、農業集落排水管を含め、約146kmとなっています。

(点検・修繕の方法)

- 「玉城浄化センター」は、職員により点検を行っています。
- 下水道管路は、職員により点検を行っています。修繕は業者に依頼しています。
- 農業集落排水(処理場)は、施設の維持管理を業者に委託し、定期的に点検を行っています。また、機器類については計画的に修繕を行い、適正な維持管理を図っています。

■ 下水道施設位置図



② 今後の方針

- 「旧玉城浄化センター」は、今後とも適正な維持管理により存続を図っていきます。また、災害時に利用できるよう、施設改修を予定しています。
- 農業集落排水（管路・処理場）については、事業計画を策定し、最適な施設管理を図っていきます。
- 「宮古処理場」、「岩出・中角処理場」、「三郷・昼田処理場」は、平成30年度策定の「最適整備構想」に基づき、施設の長寿命化を図っていきます。そして、維持管理コストの縮減や予算の平準化を図ります。
- 定期的な点検、維持管理等により施設の長寿命化を図ります。そのため、機器の修繕計画に基づき、効率的な修繕を行うとともに、各種点検及び、修繕記録を台帳化していきます。
- 処理場運転管理業務の全面委託化について検討します。

(4) 都市公園

①施設の現状

都市公園	公園種別	平成28(2016)年度 総合管理計画	令和4(2022)年度 総合管理計画	増減		開設年	備考
		面積(m ²)	面積(m ²)	面積(m ²)	備考		
城山公園	地区公園	50,000	50,000	0		昭和55年12月26日	
城東公園	近隣公園	1,000	1,000	0		昭和55年12月26日	遊具有
城北公園	近隣公園	35,949	35,949	0		昭和60年3月1日	遊具有
佐田1号公園	近隣公園	1,498	1,498	0		平成2年6月15日	遊具有
佐田2号公園	近隣公園	2,507	1,246	-1,261	※1	平成2年6月15日	
香雪園公園	街区公園	3,900	3,900	0		昭和55年12月26日	遊具有
的山公園	特殊公園	14,137	14,137	0		平成7年4月1日	
合計		108,991	107,730	-1,261			

※1: 消防署用地に分筆(令和3年10月7日)

(施設概要)

- ・都市公園は地区公園として「城山公園」、近隣公園として「城東公園」、「城北公園」、「佐田1号公園」、「佐田2号公園」、街区公園として「香雪園公園」、特殊公園として「的山公園」があります。
- ・「城東公園」、「城北公園」、「佐田1号公園」、「香雪園公園」には遊具があります。

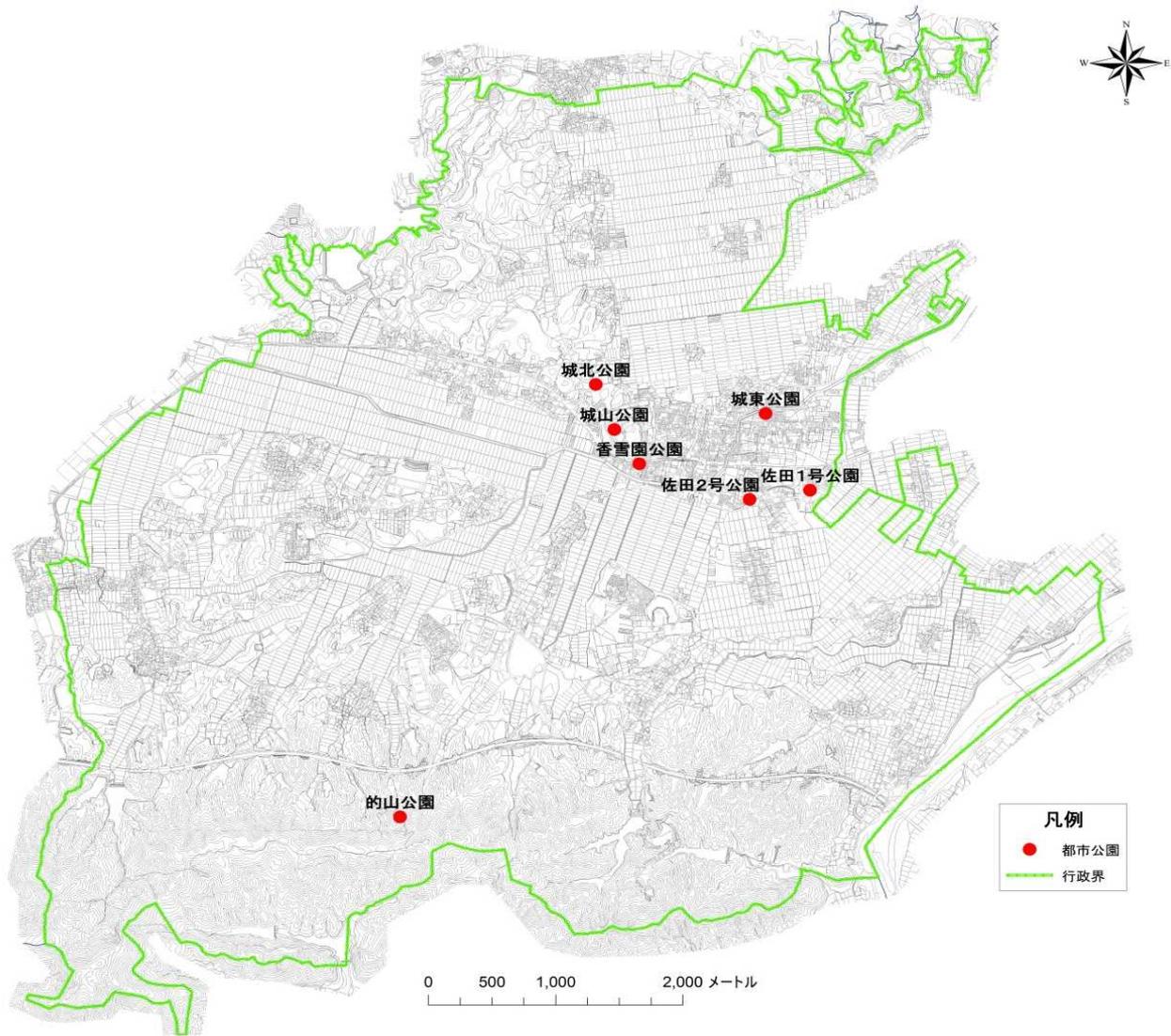
(施設の問題点)

- ・人口の高齢化等による公園の利用者層の変化等により、住民の利用が少ない公園もみられます。
- ・施設や設備の老朽化に備え、的確な現況把握と計画的な維持管理が必要となっています。

(点検・修繕の方法)

- ・都市公園については職員が点検し、修繕は業者に依頼しています。

■都市公園位置図



②今後の方針

- 都市公園の適正な規模・必要性を今後検討していきます。
- 城北公園内の玉城町中央公民館の老朽化に伴い、文化、スポーツ、憩いの場として住民の交流拠点となるように、文化・スポーツ施設の整備に合わせて公園の再整備を進めます。
- 住民のふれあいの場となる公園にするため、出入口やトイレ、休憩所等の施設の整備やバリアフリー化を進めるとともに、安全に利用できるように維持管理の徹底を図ります。
- 公園管理への地元住民の参加・協力を促進し、地域住民と行政との協働による公園の維持管理体制の充実を図ります。

(5) 河川

①施設の現状

河川	種類	平成28(2016)年度 総合管理計画		令和4(2022)年度 総合管理計画		増減	
		延長(km)	平均幅(m)	延長(km)	平均幅(m)	延長(km)	平均幅(m)
外城田川	準用河川	6.5	20	6.5	20	0.0	0
三郷川		1.8	-	1.8	-	0.0	-
相合川	準用河川	2.3	-	2.3	-	0.0	-
国東川	準用河川	2.3	-	2.3	-	0.0	-

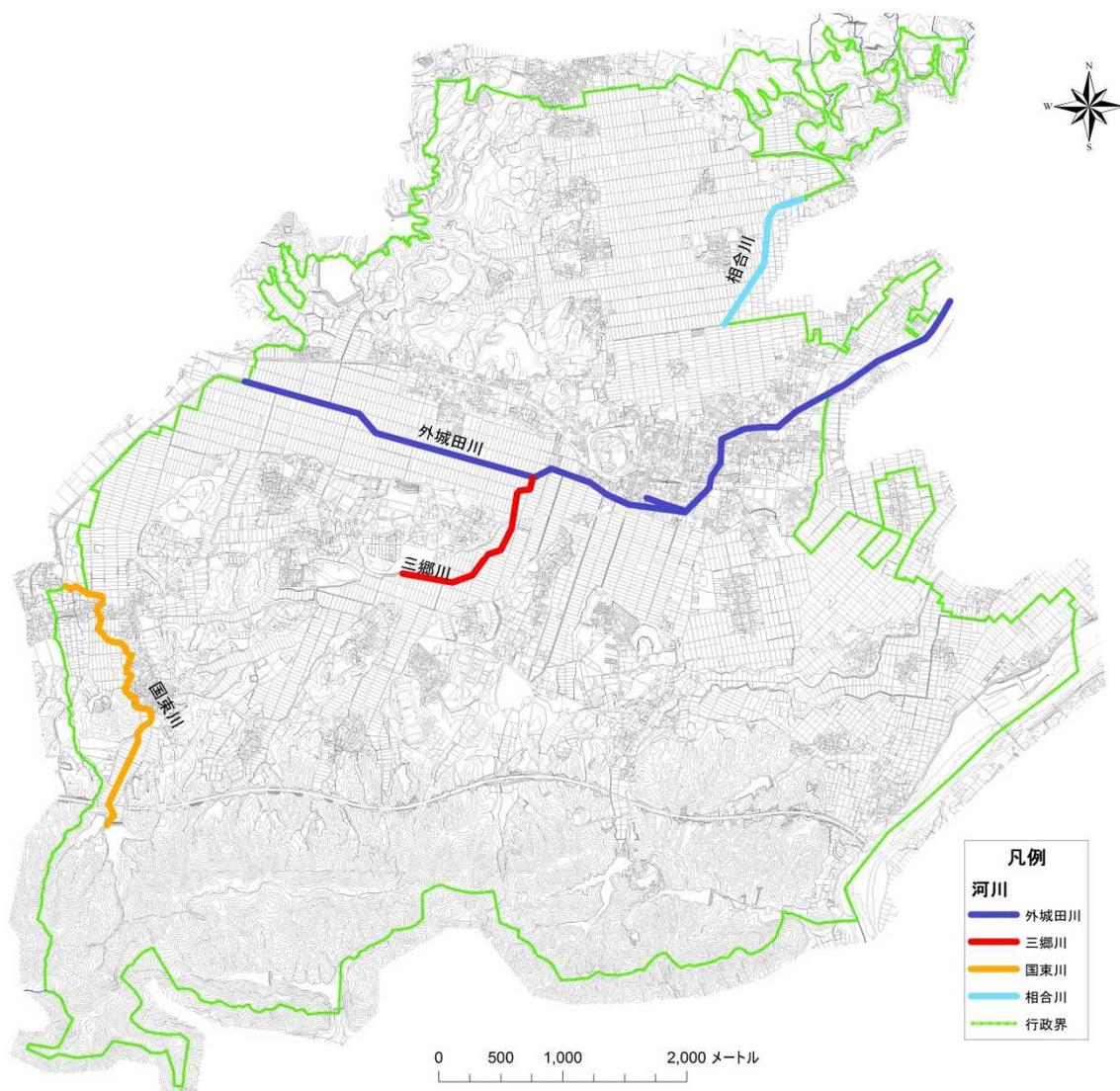
(施設概要)

- 河川は「外城田川」、「三郷川」、「相合川」、「国東川」の4河川があります。
- 水質の維持・改善を図るために、町内の準用河川の水質検査を毎年実施しています。

(点検・修繕の方法)

- 準用河川については職員が点検し、修繕は業者に依頼しています。

■河川位置図



②今後の方針

- 河川の維持管理を継続するとともに、水害を最小限に止めるため河川の計画的な整備を進めます。
- 護岸擁壁の崩落等、施設の老朽化が著しく見受けられることから護岸改修等の計画を策定し、改修を図っていきます。
- 令和元年度より、外城田川災害防止対策工事を順次施工してきました。
- 町全体の自然環境保全意識の高揚を図るため、住民や事業者に対して身近な河川などの環境美化活動への積極的な参加を呼びかけます。

玉城町公共施設等総合管理計画

平成29年3月

(令和5年3月改訂)

玉城町 総務政策課

〒519-0495

三重県度会郡玉城町田丸114-2

TEL 0596-58-8200

FAX 0596-58-4494